本紙定價 一ヶ月金五拾錢 廣告料 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二 (振替京城三〇)

京城日報

信頼し難き支那官憲

東支鐵道沿線、並に支那領土内に於ける露國司法權が、支那に回收されて以來、其の取締方の不行屆から事件頻發し、哈爾賓及び滿洲里に於いては、强盜殺人等毎夜數件を下らず、人心恟々として寧も安堵する心を得ず。露國法に依つて獄囚たる露國人が、支那法律に依つて續々死刑に處せられ、或は放免同期に逸せるにも拘らず、之を許されざるものあり、警察官及び裁判官に對する賄賂は殆ど公然に行はれ、其の多少に依つて罪を加減せらるゝの事實は、支那人さへ公言して憚らざる有樣である。此の如く支側官憲の態度が亂暴を極めるに於いては、遂に列國の干涉を惹起すべきは當然であらうこいふ北支那よりの報道は吾等をして『さもあらん』こ首肯せしめる。一體支那の利權回收熱なるものは、例の臆面論を根基こして起つたもので、支那人にいはせれば、相當の理窟がないではないが、たこひごの樣な理窟があつても、支那の行政、支那の司法の內容が改善せられ、他の文明諸國に肩隨し得るまでに至らざる限りは、吾等は安心して支那官憲に委託する譯には行かぬ。是れ支那人の切なる懇請のあるにも拘らず、文明列國が支那に於ける治外法權を撤去せざる所以である。然るに支那人は其の行政、其の司法の實質の改善向上に於いては、毫も努力する所なく、徒らに利權回收を大聲疾呼するのは、抑も本末を誤るものである。支那の聖典に『本立ちて道生ず』こいふここあり、支那にして眞個に其の臆面を支持せんこ欲するならば、先づそれを維持し得るだけの本を立つべきである。我が日本が曾て條約改正治外法權撤去に盡力したる際、當時の外相大隈侯が其の條約の爲に[illegible]取られた程、[illegible]に起し、國民を擧げて之に努力を注いだのである。一には急造ながら各般の法律を制定し、又社會的にも西洋文明を[illegible]入し、いづれの點に於ても野蠻非難の批評を受けざる樣に努力した結果、幸ふじて我が目的を貫徹し得たのである。吾等は敢て支那人に我が往蹟を學べこいふのではないが、凡そ物の順序こしてかくあらねばならぬこいふここを自覺するを勸告するのである。

露國が崩壞して、端なく支那に利權回收の機會を與へたのは、支那が實際に於いて完全に外人を保護し得るや否やの疑問を解決する好個の試驗であつた。而も遺憾ながら支那は此の試驗に落第した。是れ支那現時の狀態では當然のここで、何等異こするに足らぬ。若し目下の支那にして完全に外人保護の責任を盡し得たならば、そは寧ろ一種の奇蹟こいはなければならぬ。吾等が劈頭に揭げた報道は誇張でもなければ、虛誕でもないここは吾等の疑はざる所で、此の如くして列國の干涉を惹起するに至らば、支那人の希望する利權回收は當分絶望に終るは明白なここで、支那のために極めて遺憾の狀態に在るものこいはなければな[illegible]狀態は現に[illegible]題たる間島の[illegible]に向つて、極めて重大なる影響を與ふるものである。我が駐支小幡公使が『日本の撤兵に對し、馬賊不逞鮮人等のために乘ぜらるゝ機會を避けんがため、日本兵に代るべき支那兵の種類運動配置等に關し、詳細の報告を日本當局に交附し、以て日本軍撤退計畫の思考に資せられたし』この要求を爲し、猶第三項即ち『間島地方に於いて秩序再び破壞したる場合、支那が日本の出兵を豫め諒解し置くの件を承認せん』こする點に就いて、日本政府は最初の要求を撤回する能はず』こ强硬の態度を示したるは當然のここで、支那官憲、支那軍警の到底信頼し難いここは、今更縷說するまでもなく、上述の事實が之に說明して餘蘊ない。

聯盟新加入處理

國際聯盟總會新加入事務委員會は本日開會加入申込に關する分科委員を任命しバルチック諸州、ルクセンブルグ、墺太利、勃牙利、リヒテンスタイン、アルベニヤ、コスタリカ各國加入事務を處理せしむる事こなりたり(ゼネバ二十日發電)

軍備縮少に反對
今は其時期にあらず

昨日の聯盟總會軍備制限委員會に於て委員長フランチング氏は『國際聯盟は事實上未だ現在の軍備を縮少する目的に努力する事をなし能はず』こ喝破したるが同委員會に於て委員クルドッキー氏も亦『軍備縮少を現實の問題こして定むるには米露獨の三國が國際聯盟に加入したる後之が相談に當らざるべからず』こ陳べたり(ゼネバ廿一日發電)

率直な賛成演說
獨逸の聯盟加入問題

ゼネヴァ發電=十九日英國代表バーンス氏は獨逸に國際聯盟加入を許すべしこの賛成演說を極めて率直に述べたり此の氏の演說は多大の注意を惹けり(倫敦電報)

英露の通商承認
ロイド、ジョーヂ氏の聲明

英國首相ロイド、ジョーヂ氏は十八日英國內閣は對露通商協定草案を承認するに決定し數日內に露國政府に對し同草案を交付する順序こなれり但右協定の成立は露國政府が俘虜に關する取極めを履行せる後のこここなるべしこ發表せり(倫敦電報)

商業聯合會の反對

紡績界の中心インチケープ卿を會長こする英國商業聯合會は露國勞農政府が現政府並に假政府の債務を承認する迄通商を再開する事を承認せざるべしこの決議をなしたるより對露通商反對の理由は新に一の氣勢を添へ來れり(倫敦十九日發電)

佛國を震駭させた
ウランゲル軍の慘敗

南露反過激派ウランゲル將軍の慘敗は當地に於て絕大なる驚愕を起さしめたり十一月八日乃至十一日に至る迄クリミヤ半島に派遣され居たる外交官も武官も此慘敗に就て何等豫期する所なく彼等の巴里政府に對する報告は悉くウランゲル將軍の陣中に畫策せる野心こ勢力こを語り居れり二週間前ローヤル・ダッチ・シェル石油會社は南露反過激派軍の勢力を過信してクリミヤ半島に於て二億六千フランを投じて重要なる利權を買收せり當地に於て判斷せる所によれば若しウランゲル將軍にして其の計畫に對し十分にして嚴格なる監督を與へたりせば彼等は必ず成功したるなるべしこ(巴里十七日發電)

露波會議中止さる

リガよりの報道によれば勞農政府は波蘭が十月十四日の約束に基く國境方面より軍隊を撤退する事を實行せざりしこ稱し波蘭この講和豫備會議を中止したり(巴里二十一日發電)

南方政治の中心
上海より廣東へ移る

孫文、唐紹儀、伍廷芳氏等の廣東行きは廿五日に決定せり斯て南北抗爭史に一時代を畫し南方政治の中心は之よりして上海より廣東に移るこことなるべし(上海電報)

ベネゼロス一派
伊國へ亡命

希臘前首相ベネゼルロス氏及其閣僚たりしコーリス、ブオーブルの三氏は希臘ヨットにて當地に到着し伊太利政府にニース迄の列車を特に給與せん事を請求せり(伊太利チツチナ廿二日發電)

徐樹錚の行方判る

徐樹錚氏は十四日夜日本公使館を脫出し直に苦力に姿を變へ三等列車にて同夜租界の段芝貴(徐樹錚氏こ同じく禍首の一人)邸に入れり彼等の關係者は段邸に往來するここ頻繁なるものあれど徐は今尚同邸に潛み居れりこ支那側にては噂し居れり(天津廿一日發電)

禍首八名を毒殺
せんとした陰謀發覺

去る七月段祺瑞氏敗戰の際北京公使館に遁れて日本の保護の下に在りたる同派の領袖九名の中徐樹錚氏は去る十四日夜脫走したるが殘り八名に對し二十二日全部是れを毒殺せんこしたる陰謀發見せられたり事は幸ひにも不成功に畢りしが其の次第を聞くに饅頭の中に毒藥を容れたるを曹氏先づ不審を懷きて醫に訴へ檢査せる結果硝酸ストリキニーネを砂糖に混入しあるこここ判明したるが何者の所爲なるや未だ判明せず(北京電報)

時事小感(十一)
三笑生

◎予は內鮮融和の促進方法こして、朝鮮人この接觸の必要なるここを述べたが、それには言葉が問題こなつて來る。是れは少しく困難な事かも知れないけれども、內地人に朝鮮語の研究を慫慂したい。內地人の朝鮮語は、特殊の人に限られて居るやうだが、是は朝鮮統治上の一大缺陷である。或意味に於ては、千萬の朝鮮語は百萬の軍隊よりも、千萬の警察官よりも、幾億の金よりもモツこ大切で有かも知れぬ。

◎予は今春滿洲に旅行して、言葉の必要を今更の如く感じた。奉天や長春の支那町を、いつも單獨で步いて見たり、芝居小屋を窺いて見たりしたが、言葉の通じないこ云ふ不自由も然ることながら、ムサクルしい苦力の群を見るこ、馬賊ではないかこの疑ひも起きる。また不規律な支那兵や、巡警を見るこ、何つ横合から付劍で突かれるかも知れぬやうな感じもした。予は此話を或る朝鮮の友人にしたら、其の朝鮮の友人は、最初內地人を見た時の感想を語つて、『其の時は日本人を恐い人間こ思つた。其の顏付き、其の服付、其の動作が何こなく險惡に見ゆるが、其の後朝鮮語の話せる內地人こ常に接觸するやうになつてから、次第に其の感想は薄らぎ、今では寧ろ內地人は、親切な人間であるこ感ずるやうになつた』こ、茲に至つては言語の功用も又偉大なりこ謂はねばならぬ。

◎予の友人に朝鮮語の達者な人があるが、此頃國境方面に旅した時の話である。同人の曰く『國境は此頃危險であるから、護身用のピストルか、短刀でも持つて往つたらこ勸めるものがあるけれども、素人がそんな武器を持つて居るこ、却つて自ら人を殺すに至らんこも限らぬ。自分は朝鮮語こ云ふ武器を有つて居るから、其の一言でも言ふだけの餘裕さへあれば、殺されるやうなことはないこ、自ら信ずるから、護身用は有ためこここに!』こ。予は此の言を聞き、能く朝鮮人を理解した人だこ思ひ、直に之に賛成したここがある。彼は護身用の代りに朝鮮語を腰にして去つたが、在鮮內地人が皆悉く此所迄徹底すれば朝鮮問題豈に憂ふるに足らんやである。

◎此點に就ては、外國宣敎師等の態度を賞讚せずには居られない。彼等は來りて布敎に從事せんこするや、必ず先づ其の土地の言語を習得せねばならぬこなつて居る。現に西小門の聖書學館にては、各派の宣敎師が常に集つて、熱心に朝鮮語を學んで居るこの話である。それで宣敎師は、來て二三年もすれば片言交りながら意志の疏通に事缺かぬばかりでなく、說敎もすれば、說法の合間もするこ云ふ有樣である。內地人に此程の熱心家が居るか何うか。

伊勢參宮
(第四信) 內地學事視察團

名殘りは盡きねこ十日午後三時浮世は僅に奈良の都を後にこ笠置驛を過ぐる約十町、東窓に近く笠置山を仰ぐ『行宮址』なる標札手に取る如く讀まれたり山高く斷崖削立して老松深く谷を鎖し、巨岩所々に蹲まりて蔦葛生ひ茂れり、一行は當年を偲びて後醍醐天皇の御難苦を拜察し奉り感慨深きものありき。午後八時卅二分二見驛着、田上度會郡視學、大久保宇治山田小學校長等の出迎を受け明日を拜む朝日館に投宿し磯打つ濤聲に耳を澄しつゝ一同一盞を傾けぬ

十一日早朝夫婦岩の勝景を賞し、電車にて宇治山田に到り小學校長の案內にて伊勢大廟に參す既に奈良の舊都に雅懷をそゝられ再び二見の浪に俗腸を洗ひし一行は、更に函塵絕塵此世のものとも覺えぬ神域に入りて限りなき靈感に觸れたり仰げば老杉高く天を摩して木の香神々しくも漂ひ、瞬も脚下を臨めば五十鈴川の流淙々の響をなして淸冽肌寒きを覺ゆ、一同自づこ襟を正して神前に額づき拜す終つて神樂殿に到り御神樂を奉し崇敬の赤誠を捧げ奉り、徵古館を巡覽して山田驛に向ふ寸暇もなき忙しさにはあれご一同疲勞を見せず元氣横溢間々赤毛布式も發揮し珍談も少からず(十二日)

高秋吟 (第十六回)
柳散る 大正九、一〇、二三 蘆葉

家鴨遊ぶ堤見る水や柳散る 光
渡舟着く大石垣や柳散る 入
首長く見かる馬や散る柳 月
冠乾きし店の日南や散る柳 子
柳散る帽赤く巡査馬上に 橙黄
栗[illegible]へ散り來る柳堤埃

婦人界 難病全治號 十二月

難病患者の福音 青山博士 千葉博士 佐々木博士
肺病全治法 吉光寺博士
疫痢と腦症の手當 小川博士
子宮病手當 吉岡博士
產前產後の病氣 阿部博士 坂口博士
痔治法 谷口泉
痳毒の根本療法 高島米峰
[illegible]

世を騷がせた三事件
女教論葉兒事件
舍監の毒殺事件
新妻殺し事件

つかねた緒 花袋 田山作
煙の下 西村獨境作
呪はれた戀 [illegible]
箱根越え 泉鏡花作
定價四拾錢 郵税貳錢 半年分前金貳圓 發賣所 東京京橋區 振替東京四九〇 東京社

陸軍志願者募集
帝國大學講師 齋藤唯信先生新著
華嚴學綱要
密教綱要 天台綱要 淨土教綱要 禪宗綱要
丙午出版社

支那語速成講義錄
東亞學會出版部

商業登記公告
[illegible]
京城地方法院

勸業債券賣出
(四分利付十円券)
初回 三千円 五十本
其他割增金多額
十一月廿日ヨリ十二月五日マデ

鐵笛倒吹講話 上卷
永平寺前管長 日置默仙禪師述
禪門の最珍書 思想界の新味
碧巖錄講話 無門關講話 錬膽術
實業之日本社

最新刊
大審院部長 法學博士 橫田秀雄先生著
法學論集 第二編出づ
本日發行
淸水書店

宇治 茶 自園
美濃部降福堂

測量家養成講習錄
日本自動車學校 東京蒲田驛前
製繩機

大規模の國境防備
所要經費を議會に要求
消極的守備の撤廢

朝鮮國境守備問題は始め軍事當局に於て故參兵等の特別編成を以て之れに充當せんとする計畫ありしも此の計畫は頗る巨額の經費を要する爲め實施するに至らずして今日に至りたるが其の後國境方面は形勢次第に赤化し特に琿春事件以來直接に彼等と交涉を有するに至り間島撤兵交涉の進捗に從つて帝國が一度增加せる守備兵も撤退と決したるが支那側に於て十分守備に任じ能はざる虞あり特に鴨綠江豆滿江の氷結に伴ひ不逞鮮人の襲擊は之を豫期せざるべからず

故に帝國軍事當局に於ては此機會に於て大規模の防備施設を實行せんと企圖しつゝありて議會開會迄には右を決定立案し之れに要する經費を要求すべし而して右計畫の內容に就ては目下の所確定と迄は行かざるも第十九師團管下の古邑、慶興、新阿山、新成、慶源、訓戎、鍾城、會寧、茂山及び第二十師團管下の帽子山、新義州、江界、楚山等の各守備隊を增員し警備上の設備を加へ特殊編成となし從來の如く消極的の守備方法を以て滿足せず更に嚴重なる防備をなさんとするものなり（東京發電）

關稅附加告示

財政部は北支那饑饉救助の爲め十二月より一箇年間從來の國稅に一割の附加稅を課する旨告示せり（上海電報）

日本人の借地權
絕對的剝奪
華盛頓州廳に請願さる 一般投票に附せられん

日本人より借地權を絕對的に奪ふ排日請願書は華盛頓州政廳に提出されたり右案は最近の知事選擧投票數の十分の一の贊成を以て一般投票案となる筈なり（桑港電報）

民主々義の國にも
似合はぬ差別的待遇
「イブニンブポスト」紙の正論

イブニング、ポスト紙の社說に曰く『日米間の紛爭問題は米國在住の日本人に對する平等の取扱の如何に繫るものなり卽ち日本人を不快ならしむるものは實に日本人の受けつゝある差別待遇なり民主主義の國となすものが既に入國を許可せる國民の間に差別を設くるに至りては斷じて辯疏の餘地あるべからず』と（紐育電報）

ウイルソン氏攻擊さる
日本の委任統治に關して

米國イリノイ州選出下院議員アルバートゴツテン氏（共和黨）はマーシャル、カロリン兩群島が日本の委任統治に決定したる事に關しウイルソン大統領を攻擊して『米領諸島の周圍に日獨の委任統治諸島を配する事を許可したるは米國が日本に出し拔かれたるものと云ふべく其責任はウイルソン大統領にありと云はざるべからず』と陳べ加州上院議員フィーラ氏（民主黨）は之に應報し『國際聯盟反對者こそ是等の諸島を日本に委任せる責任を受くべきものなり何となれば米國若し聯盟に加入せず代表を參加せしめざりせば斯る事なかるべし』と（桑港廿一日發電）

英國議會の混亂
ダブリン殺害事件が因

英國下院は本日ダブリンに於ける殺害事件に關する討議の結果非常に大混亂を演出し爲めに停會せられたりダブリンに於ける死者の數は廿六名負傷者四十名を出し同地は事實上戒嚴令實施され居れり本日の議會に於て愛蘭黨領袖チヨセスセフリン氏は首相ロイドジヨージ氏に對し峻烈なる質問の矢を放ちロイドジヨージ氏を議席に引卸さんと力めたるが首相は悉く之を擊退したり貴族院議員も亦首相に對し首相はシユフエン政治團員を擊攘すべく議會の協贊を求むる心算ならやと質問したるが之に對しロイドジヨージ氏は政府か能く形勢を鎭壓し得べしと信ずる旨答たり（倫敦二十二日發電）

愛蘭强壓を要求

愛蘭に於ける騷動の勃發を防止すべく諸新聞は斷呼なる行動を要求せり（倫敦二十三日發電）

警戒頗る嚴重

二十日の夜重大事件勃發すべしと豫期せられ巡査及び軍人の報復を防禦する爲凡ゆる警戒手段を講ぜられたり（倫敦電報）

殺戮政策蔓延す

シンフエン黨員の殺戮政策は蔓延すべき恐れあり（倫敦電報）

內部の要務が片付き次第
進退を決する

[illegible]坑買收を初めとし內部職制の改善漸次改善の步を進め[illegible]驛等なるが一段落も近きにあるつゝあるが要志さ[illegible]べきを以て其の上にて進退を決も又畝からず實に[illegible]

新借款に應ぜず
支那政府の正式回答

支那政府は二十日新銀行團に對して此の借款をなさずと回答を發し借款條件の苛酷なると各方面よりの反對ある爲政府としては斷じ[illegible]したり（北京電報）

英國屈伏
國際通信會議

國際通信會議に關し最近同地に達したる報道に依れば英國は明かに米國側の壓迫に屈伏し戰爭中獨逸より獲得し目下センサス（英）及びハリフアクス間の大西洋海底線を英國にて保留するを條件として米國と獨逸との戰前通信を復舊し以て米國と獨逸との特別協定に利用することに同意しつゝあり果して右の如く實行せらるゝに於ては佛國も亦其の戰爭中に獲得して目下ブレストと紐育との間に敷設しある海底線に關し英國同樣の態度を執るの餘儀なきに至るべし蓋し英佛は嘗て該海底線處分問題に關しては既に協調を遂ぐる所ありたるものにして英國の右の行動は明かに其の協約を悉く減却するものなり（巴里電報）

豫算閣議

豫算閣議は二十五日より二十七日迄の三日間開會のことに決したるが場合に依りては二十八日の日曜日も續行すべし（東京電報）

佐世保航空隊
新設決定

海軍省にては十二月一日より五箇年間繼續費二百萬圓の豫算にて佐世保軍港に航空隊を編成する事に決定せるが其內容を聞くに隊を五個とし之に飛行機四十臺を準備し金古中佐を司令に任じ其下に隊長に少將を機關長に任命する筈なり（東京發電）

一般文官行賞
發表近し

一般文官の對獨論功行賞は目下內閣に於て調査中なるを以て近日發表を見るべきが司法官にして敵國財產審查に從事せる中特[illegible]

アルメニヤ爭議提訟

南阿代表ロバートセシル卿は土民古城民黨對アルメニヤ爭議をゼネバ國際聯盟總會に提出すべしと言明せり（倫敦二十一日發電）

聯盟アルメニヤ援助

國際聯盟總會はアルメニアに陸軍事的援助を支ふる爲聯盟理事會召集の議を可決せり（紐育電報）

希臘新內閣政策

希臘內閣は前首相ヴエニゼロス氏の政策を踏襲することに可決せり（雅典電報）

救援軍派遣

デーリーメール通信員は報じて曰く愛蘭救援軍を派遣すべく目下準備中なりと（倫敦電報）

廢帝の覺悟

黨派的熱情其の極に達し人民は舊皇帝コンスタンチンの歸來を迎ぎ廻りて感激し爆動的の語を發する者あり秩序維持の爲め召集されたる特務軍隊迄も解散を餘儀なくされたりコンスタンチンはタイムス記者に語つて曰く余は人民投票に依りて復辟を求められざる限り希臘に歸らず一黨一派の皇帝たることを欲し居れりと（倫敦特電）

シレシア一般投票

獨逸政府は二三箇月內に上部シレシアに於て人民の一般投票を行はしむる事を決定せしむる提案を提出したるが議會は之に協贊を與へたり（伯林電報）

セミヨノフ軍終に沒落

セミヨノフ軍は數日の大敗以來悲境に陷り其の根據地ダウリヤも亦危殆に瀕せり（哈爾賓電報）

◎ダウリヤは十六日パルチザンの襲擊を受け陷落せり（哈爾賓電報）

◎セミヨノフ軍の一部は赤軍に降伏し他は支那官憲に武器を交附し滿洲里經由沿海州に赴くに決す支那兵は該國境に陣地を布けり（國際通信日哈爾賓電報）

赤色下の滿洲里

滿洲里に對して過激派軍が續々に入り込みつゝあるは既報の如くなるが目下セミヨノフ軍部下は全く片影をも認めざるに至り唯日支軍隊が辛うじて秩序を維持しつゝあるも逐次增大しつゝある過激派軍の勢力は益々加はりつゝありて目下在留外人は戰々恟々たる有樣なり併も過激派軍司令官は從來の行政方針を變更し全然滿洲里を赤化せしめんとの方針なるを以て地方政府に改革を示さんとし之がため哈爾賓方面にも影響を來さんとする情勢にあり[illegible]對策を講究しつゝありと云ふ（東京發電）

撤兵要求
帝國政府拒絕せん

支那政府は直ちに支那鐵道沿線の日本守備兵撤退を要求し來らんとしつゝあり日本は拒絕すべし（北京二十三日發電）

愛婦常務委員會

愛國婦人會朝鮮本部に於ては二十二日午前十時半本部事務所に於て[illegible]野本部長より各自腹藏なく氣付の點につき注意もあり近來になき活氣ある會議の下に左記事項を協議[illegible]

五兩會議者吊慰に關する件
六本部直轄內各支部內會員募集の件
七新年交賀式に關する件
八國會議員選擧[illegible]

米國の言質を徵せん
西伯利租借と帝國政府

米國資本家ヴアンダーリップ氏と露國勞農政府との間に契約せる勘察加半島を包含する東經百六十度以東の東北部西伯利租借地の拓殖權は愈々來春早々より此利權開拓の活動に着手する事となりたるが差當り着手すべきは石油、石炭、一般鑛物の有無に關し實地の測量をなし一般漁業場に於ても直に明春の漁期より活動をなす事となれり然るに勘察加沿岸地方面の一般漁業權に就ては日露漁業條約により我國に於て其利權を獲得し居り昨年七月議定書となりたる時の勞農政府代表メドウェーアグ氏と我當局間に更に之を繼續すべき交涉取纏めをなし居れり然るに勞農政府は帝政時代の凡ての條約を廢棄する旨聲明せし所に基き今回米國資本家と斯かる契約をなしたるものなるが我國として此際米國の明確なる言質をとる必要あり若し斯くの如き我が既得權を侵害するが如き行動をなすに於ては帝國政府に於ては斷乎として之に對抗すべきは豫期せる所の如し（東京發電）

通信收入好況

大正九年度九月分通信事業收入は五十五萬八千二百二十三圓にして豫算に比し一萬四千九百圓（三分）を超過し前年度同月分の收入に比すれば二萬九百九十一圓（四分）を增收せり又九月迄の收入累計は三百六十七萬九千四百三十七圓にして豫算を超過すること三十九萬五千二百九十五圓（一割二分）前年度同期の收入に比し四十三萬三千七百三十一圓（一割三分）の增收となれり

內地資金
朝鮮移入容易

內地金融は大勢緩漫狀態を續け月末に拘はらず大阪コールの如き取り手稀にして翌日物は五六厘越物と雖も一錢八九厘の低率にあり大手巨商筋は資金の使途に苦しみ居れど二流以下は必ずしも然らざるもの、如く金利安と銀行手許の緩漫とは何等か事情の惡化著るしきものなきに出でざる限り年末財界漸く樂觀さるゝに至れり從つて內地銀行中手許餘裕資金を三ヶ月乃至六ヶ月の短期にて朝鮮放資を希望するもの多く朝鮮殖產銀行の如きも此種の申込少からざる由なれど朝鮮米穀價の崩落による資金需要の激減と貸出回收に基づく手許緩和の爲寧ろ放資口少なきを訴しみ居る如き狀態なれば比較的高步の內地資金を吸收する必要なく餘りに過ぎて出合はざる樣[illegible]く鮮內資金の急需起ることを示せしと雖も直ちに之に策應し せば今日內地資金の移入を策する事は何等困難なしとの事なり

[illegible]にして前年度同期の收入に比すれば九月分は十一萬七千九百[illegible]六圓の減收となれるも累計に於ては十三萬七千三百六十三圓を[illegible]十五萬圓なり

發	午前二便	午後三便
二十三日	壹岐	高麗
二十四日	對馬	新羅
二十五日	壹岐	高麗
二十六日	對馬	新羅
二十七日	壹岐	高麗
二十八日	對馬	新羅
二十九日	壹岐	高麗

天氣豫報

五毛以下なりし前記低氣壓の今明日本海に去りたる後支那北部の氣壓增高せしを以て一般に偏北風流行し南部は曇天其他は晴

溫度 二十四日正午 [illegible] 日出 午前七時[illegible]分 日入 午後五時[illegible]分

軍隊の增派を要請
新埠坡鎭市民大會決議

鴨綠江上流國境方面に於ける不逞團並に馬賊の跋扈と是れに共鳴せる鮮人思想の惡化は漸く險惡に陷り何時不祥事の突發を見るに至るやも測り難き現下の情勢なるが就中新坡鎭の如きは其の地勢上孤立無援の位地に陷り易く而も今や結氷季に入り江上の交通自由となり彼等出沒活動に便なるの時一朝事變の起らんか居住民の生命財產の安固決して望み得べからざるの恐れあるを以て新坡鎭在留民は去る十八日市民大會を開き左の決議を可決し要路並びに各新聞社に宛て後援を依賴したり（新坡鎭電）

一、現下の逼迫せる形勢に鑑み卽時軍隊の增派方を其筋に請願す

二、自衞團を組織し警戒の任に當ること

琿春事件善後策
支那側調查員の報告

奉天督軍張作霖氏より琿春事件調查の爲め琿春に派遣されたる調查員は事件の調查を了り張督軍に宛て其前後策に關して報告する處ありしが其內容左の如し

一、日本領事館の被りたる損害は相當賠償すべき事

一、日本人の死傷者に對して相當の弔慰金を贈るべき事

一、琿春には必要止を得ざる外日本軍隊を駐在せしめざる事

一、日本の領事館及び日本居留民保護に要する以外日本の軍隊を行使せしめざる事（琿春特電）

各地選擧結果

江景 忠南江景に於ける面協議員選擧は各地と等しく競爭激烈を極めたるが二十日選擧執行開票の結果有權者百四十三名に對する投票數百三十一名あり無效票を除きたる得點左の如し ▲十九點谷口豐吉▲十八點西島寅吉▲十二點中井德吉▲十二點下條友三郎▲十二點季聖瑞▲十二點鄭調海▲十一點河村米吉▲九點金歆壽▲八點高谷作▲八點尹致重[illegible]

海州 面協議會員の定員は十二名にて內地人側は十日程前より六名の候補者顯はれ惡戰苦鬪を續け居りしが愈々二十日面事務所にて之が選擧行はれたり內地人有權者四十一名中投票者三十一名鮮人有權者百四名中投票者六十五名にて當選者左の如し（海州）▲萬代龍助▲吳敦根▲佐藤右衛門▲興利吉▲鈴木宗四郎▲劉相煥▲武藤哲▲西村守三▲辛泰鎬▲金泳淡▲李永漢

春川 面協議會員の選擧は豫定の通り去る二十日午前九時三十分より同午後四時迄春川面事務所に於て執行したるが當選者左の如し（春川）▲金泳澤▲崔泰浩▲嚴中煥▲李東根▲久武當次▲森野新助▲佐々木喜市▲中友太郎

永登浦 面協議員の選擧は二十日午前九時より面事務所に於て擧行されたるが有權者總數百十四名中內地人四十二票鮮人五十票の有效投票あり其結果左の十氏當選せるが選擧以前にて各有權者の打合せあり內鮮人共に十一數を選出すべく妥協纏り居たるを以て意外に靜穩なりし ▲三井逸助▲小田智啟▲豐田正平▲長島鋼吉▲磯村規矩▲金鑑善▲崔大永▲金泰運▲鄭顧錫▲金健興

因に小田智啟氏は辭退しつゝありと云へば或は次點者若くは次點者に讓るべしかと觀測されつゝあり

咸興 前日來渾沌たりし咸興面協議會員選擧は二十日面事務所に於て午前九時三十分より開始午後四時閉鎖したり內地人側投票は甚だ盛なりしも鮮人側振はず內地人有權者三十六名の內投票三十二鮮人側百一名の內四十二票の結果左の如し（咸興）▲窪坂福太郎▲寺本幸太郎▲秋山五郎▲韓南堺▲金學求▲尹大聖▲趙昇河▲韓能德▲高敬必▲張聖潤

穀類出廻好調
中旬鮮鐵在貨狀況

本旬鮮鐵在貨は南行七千九百十二噸北行七千二百二十噸合計一萬五千百卅二噸にして前旬末に比する時は三千三百三十一噸の增加にして前旬來より擡頭の氣配を示せし穀類の出廻り好調を示せしを以て之を要するに製鐵業の如く格別の滯貨を生ずるに至らず少しく減少に依り鑛石よ著しき減少を示せしも穀類及季節品たる燃料類の出荷順調なるが爲め在貨幾分增加の傾向を呈せり（△印減を示す）

品名	數量	前旬末比較增減
米	一九六一	八六四
麥	一〇三	△一二五
大豆	六八六	三七八
豆粕	二五	二五
雜穀	一三二	七四
粟	七九	二八
鹽干魚	二〇	△一二
明太魚	二六	二六
鹽	二五二	△七
莨	三二	二
綿	四七	四七
木炭	三〇五	二三六
薪	六一	△四〇
細叺莚	四二九	二四[illegible]
石炭	四九八〇	二七〇三
木材	八九七	二七八
石材	二三四	一一〇
坑木	三六	〇
土管煉瓦瓦	一七三	△八七
石炭セメント	三四八	二六〇
鑛石	九一〇	△一八〇〇
其他	一八八八	一三二九
社用品	一四二八	一一九五
工事用品	一八〇	二
計	一五一三二	三三三一
內地行	六〇五	三五二

新穀資金需要

納稅資金の調達旁債の償還年末關係等より各地共新米の出廻り旺盛を加し京釜湖南線に於ける各主要地銀行は新穀資金の需要漸く繁忙を告げつゝあり殖產銀行の如き最近南鮮を主とし本店よりの廻金は一日卅萬圓內外に達し金融の繁忙を見るに至れるが何分米價安の爲め農家の賣控强く其の永續性を疑はれ居れり尙ほ出穀增加に伴ひ鐵道貨車の配給に對する商人側の苦狀の聲を耶々耳にするに至れり

鮮米格附決議
東京標準米より最低四圓八十錢

東京に於ける米穀取引所聯合會にては廿二日午後一時より東京米穀取引所樓上に於て格附問題に付特別委員會を開き東京大阪神戶より持ち寄りたる朝鮮米に付審查したる結果朝鮮米を三等級とし東京に於て格附最低四圓八十錢迄にて受渡しに供するに決定したるを以て之を携へ東京大阪神戶金澤新潟熊本各取引所代表及び東京神戶檢查役打ち揃ひ農商務省を訪問し鶴見局長に面談し永滿課長鈴木事務官小笠原技師と會見協議の結果鶴見局長は之れを以て適當なりと思考するも大臣不在なるに付廿四日回答する旨答辯したるに付一同五時五十分歸所直ちに總會開催其旨報告する所あり六時散會せり（東京電報）

鮮米影響如何
某當業者の談

右の報を齎し某有力當業者を訪へば曰はく米穀取引所に於ける決定するものとせば東京の標準米は各取引所も各定むる事となるべく大阪は果して幾許となるべきか大阪の受け渡標準米は東京より一格落ちなりと記憶するにつき現在の鮮米最低格差六圓は四圓四五十錢見當に縮少せらるゝに非ずや然し乍らコハ十限以降の內地受け渡標準米引上げ並に鮮米本年の米質良好なる點等より見て止むを得ざるべく鮮米の爲めに必ずしも悲觀するに足らず事實余等は東京大阪共に五圓以上の格差保持を求めたるも本年の鮮米は昨年より七八十錢方品質優良につき本年東京の四圓八十錢は昨年の五圓五六十錢に相當すべし尙ほ鮮米並に格差

代用制撤廢

係者は問題の成行を憂慮しゐたるが斯く公平に格附を決定さるれば鮮米は何等惡影響を及ぼさざるべし云々

貸出金利整理
大勢軟調

資金の潤澤と一般金利低落傾向のため各銀行共貸出日步の整理を初めし模樣あり唯未だ標準金利は引下るに至らず從來謝絕的意味を以て附したる高步も例せば日步三錢五厘以上の分の如きは一二厘方を低下し又一流商事手形の如き日步三錢を下るあり普通手形三錢二厘より四厘見當の間にあり大勢軟調を呈し居れり

通貨膨脹す
近く一億圓

新穀資金の需要增加に伴なひ鮮銀券の發行高は漸く膨脹し二十四日現在は九千七百九十萬圓を示したるが目先一億圓突破を豫想せられ居り又發行稅增加に伴なひ制限外發行を生じ來るべしと

水產主任會議
來月十一日より

總督府にては十二月十一日より第二會議室に於いて西村殖產局長統裁の下に全道水產主任技術官會議を開催する由なるが其日程左の如し

打合事項 ▲十一日局長訓示、諮問事項▲十二日諮問事項▲十三日[illegible]▲十四日[illegible]

實銀臨時總會

朝鮮實業銀行にては二十五日午後二時より本町銀行集會所にて定款改正付議の臨時株主總會を開催す

佛武官來城說

支那駐屯佛軍司令官パスキエー大佐は視察の爲め渡日中なりしが歸國の途中近く朝鮮に來り京城を視察すべしと

龍山貸地入札

龍山市街地（舊練兵場）貸下入札は二十二日三號の八より開始し二十四日に引續き午前十時より入札を實施せり

東拓社債償還

東洋拓殖會社の第三回社債第一次償還二十五萬圓は十六日抽籤を以て決定十一月三十日鮮滿並に東京の本支店出張所（在外支店を除く）にて債券引換に拂ふ由

貨物主任會議
來る廿五、六兩日

京管局に於ては來る廿五六の兩日に亙り全鮮貨物主任會議を開催し貨物事務に關する諸般の打合せを爲すべしと

始興農產品評會

二十四日より二十七日まで四日間に亙り始興郡主催にて永登浦驛構內に於て農產物品評會を開催せり其他品評會の開催中には各官衙會社其他の關係に於て案內狀を發したるが二十六日は京畿道知事臨場授賞式を行ふべく猶開會中は鮮人角力妓生手踊り朝鮮音樂其他の餘興あり開會當日より人出多く頗る盛況を呈せり

一銀店長異動

第一銀行京城支店支配人は今回左の如く更迭したり

京城支店支配人　竹村利三郎　本店本部詰
本店副支配人　曉森忠一郎　京城支店支配人

尙ほ一銀の本部は今度設けられしものにて總務部とも云ふべき職制なり又新支配人は二十五日夜着任すべく竹村氏は來月十二日現行舍の南大門新築行舍に移轉後出發赴任の豫定なり

融和が第一
大村百藏氏談

吾人は都市計畫を以て終始するか緊要なるを切に感ずるものである首都たる京城府の首腦者として忌憚なく謂はしむれば朝鮮の現在の府尹格は眞に物足らぬ所がある、勿論市民は自治制の布かれることを熱望して未だ內地人の希望を容れる事の出來ないのは止むを得ぬ次第である、ソレでは新制度の下に新議員として起つものの使命とする處は如何と云ふに吾人は唯だ改善の努力あるのみと云ふの外はない、議員は

新協議員巡り（一）

內鮮人の合體であるから先づ第一に融和が第一の問題である、卽ち協同の實を擧げ內鮮人は一大勢力となると同時に政治的能力を十分爲政者に會得せしめねばならぬ素より爲政者の意のある所は此處なので爲政者としては法規を楯にして民意の暢達を無視するが如きことなき樣深く考慮すべきである、世間或は新制度の行なきことを懸念し過渡時代の現狀の如しと說くも我々にありては又止むを得ない事であるが、然し協力一致此難關を巧に利用することに努め事實上に於て美しき自治の實を擧げないことは思惟するのである。

新議員略歷（中）

方奎煥氏（現住所黃金町二ノ五一明治二十二年四月二十九日生）內地、支那、露領西伯利亞等の視察の後京城に於て葉煙草栽培業及葉煙草貿易業に從事し目下東亞煙草株式會社上海支店に於て[illegible]を兼務し居れり

小杉謹八氏（現住所南大門通五ノ一〇明治十年五月十日生）明治三十七年渡鮮朝鮮商業會社長、京城商工會議所議員たりしことあり

新田耕市氏（現住所櫻井町一ノ三六明治十五年六月廿四日生）明治三十三年高商學校卒業し同年四月三井物產株式會社に入社明治四十二年京城に來り鮮人居留民團議員となり大正二年京城居留民團議員となり大正九年八月京城株式現物取引市場仲買人となり今日に至る

寸鐵

表面は兎も角事實上は作霖督軍の代表として過日日本に行つた于冲漢氏は却々の豫餘地に比べて八面玲瓏しも人をそらさぬが之はみんな御大張作霖氏のお仕込みださうな今度東京に於ける好適のお土產を一つ擧げて見やう▲過日鮮經由滿洲視察の途に上つた東京の政客が奉天に作霖を訪ふと張氏は下へも置かず盛宴を張つて款待した饗て宴が終ると張氏は某政客を特別室に案內し侍者を遠ざけドーアの鍵を嚴重にかけて低い聲で『サテ一段と聲を低め『前は時は北[illegible]スツカリ參つて引き下つた▲當地の某政客は自ら許り[illegible]が親善論を說き出したが仕草假踏が却々甘いので某政客も成程ホンの貫下丈けだと思つて聞いて見ると所謂特別室の連中がザラにあるので何のことだ氣抜けがしたさうな

公會私會

○大庭軍司令官招宴　大庭軍司令官は二十五日夜六時より軍司令官官邸に於て軍司令部各部長並に幕僚を招待し晩餐會を催すべしと

○軍記者團招待　大野參謀長は在京城新聞記者團を二十六日午後六時より京城ホテルに招待晩餐會を開けり

○保科子爵送別會　總督府地質調查所技師子爵保科正昭氏は今回農商務省へ榮轉に付き官民合同の送別會を二十六日午後六時より朝鮮ホテルに開催する由出席希望者は地質調查所、殖產局鑛務課又は朝鮮鑛業會に申込む可しと

人事消息

▲西村保吉氏（總督府殖產局長）久しく病氣にて引籠中の所全く快癒廿二日より出勤執務

▲佐々木慶南第一部長▲井上咸北第一部長▲矢島全南第一部長同上▲中村江原道第一部長▲谷江原道第一部長二十四日朝入京

▲佐藤慶北第一部長▲勝原清津郵便局長▲橋川元山郵便局長同上不知火へ

▲佐々木滿鐵毛織支配人　朝鮮ホテルへ

▲一宮代議士　同上

▲山本唯三郎氏　二十四日入城天眞樓へ

▲石川八十郎氏（釜山朝鄉支店長）　同上

▲中西產業鐵道技師長　同上

▲中村光吉氏（殖銀理事）內地財界視察のため二十二日朝東上したり

▲鳥居龍藏氏（朝鮮總督府囑託）廿七日頃入城の筈

▲上田恭輔氏（滿鐵秘書）二十四日朝來京今夜發大連へ

▲岡田竹次郎氏（工學博士）二十三日高麗丸より上陸十時發急行列車にて北行

○警察關係規則公布　二十五日附總督府令を以て左の四規則公布さるべし ▲警察官駐在所に警部補を配置するの件（九條）▲道巡查點檢規則制定の件（二十三條）▲警察官訓練規定制定の件（七條）▲道警察部警務分掌規程中改正の件

○振替貯金規則改正　郵便振替貯金規則中改正の件府令にて廿五日附官報を以て公布さるべし

○北鮮日々休刊　羅南に於て發行する北鮮日々新聞は今回內部に一大革新を加ふべく之が準備の爲め去る十七日より休刊中なり

黄海道對平南道の米穀檢查所問題(上)

鎭南浦に於ける米穀檢查は近時黄海道が其の米穀檢查員を派遣せる事に依つて平安、黄海兩道等に確執を生じ延いては鎭南浦の盛衰にも關する重大事件たりとして漸く其解決如何に對する多大の注意を惹起しつゝあるが

本問題發生の經緯と

しては鎭南浦に集散する穀類は主として對岸黄海道産のもの多く其出廻り如何は直ちに鎭南浦の盛衰をさへ左右するの現狀にして從來黄海道より搬出せらるものは各其主要市八ケ所に檢查所ありて道外搬出穀類の檢查を行ひ來りたるが檢查の寛嚴は直ちに水路搬出の穀征に影響し爲に現在鎭南浦に廻着しつゝあるもの、約半數は無檢查品に均しきものなり而も同一品種に對しても各檢查所の檢查標準異なるものありて其統一を缺くより鎭南浦商人は勿論產地荷主の不便不利甚だしく此の缺陷を補ふにあらざれば將來の發展を望み難きものなりとは關係者多年の翹望にして穀物商大會毎に

道の檢查を

總督府に於いて統一するの制度に改められたしとの請願をなしたる事一再に止まらず徹底的改良方に苦心中先般鎭南浦穀物關係より黄海道に一部に轉じたる吉村謙一郎氏は親く在任中此の狀態を目睹したる關係上着任早々突然從來の八ケ所の檢查所を廢し鎭南浦陸揚げの際に於いて檢查を行はんことを平安南道廳に向つて其の檢查所設置に對する同意を求めたる所平南道に於いては之に對して不同意を表したるより遂に兩道の確執となり遂に結んで解けず今日に及べる次第なるが黄海道側の意見として不合格品の道外搬出は自道産穀の品位向上を計る上に於て甚だしく障害となるのみならず爲めに南浦商人の迷惑も尠少ならざるを思ひ陸揚の際に檢查を行ふ事にすれば一擧兩得の策なれば從來の八箇所を廢し一箇所に於て完全に行はんとするものにして多意なしと云ふに對し

平安南道廳

にては從來米穀檢查は各道共に行ひ來れる所にして其經費は現在各道共檢查手數料のみを以ては到底支辨すること能はざるより地方費の一部を以て充當し來りたるに黄海道浦口の檢查所が一鎭南浦に於いてのみ執行せらるゝとせば檢查手數料の收入に於いて或は以上の增加を來し手數に於いて吏員に於て或程度の節約も行はれ黄海道の利する所尠し多大ならんも自道にのみ行効なりと

黄海道告示第十五號
黄海道海州穀物檢查員を平安南道鎭南浦府に出張せしめ同府港町江岸に於て左記地域より船便に依り輸出移出又は他の道に搬出せんとする玄米中白米大豆小麥に對し大正九年十一月一日より出張檢查を行はしむ

左記地域と

あるをも左記の事項もなく而も本道の承認を經ずして自儘に吏員を派遣し檢查を實施するが如きは純然たる行政權の侵害成り又黄海道にて不便不利を感ずるとせば其檢查を南道に囑託するも可ならずや同一地區に各異にせる檢查所を設くるは檢查の統一上議紛を釀すの恐れありと稱して兩々相譲らず紛議を續け居れり(平壤)

仁川學議選擧 十二月廿日

今回地方の制度改正に依り學校組合令の發布を見たるが該令に基き仁川府にては第一回の學校評議員の選擧を來る十二月二十日學校組合會議室に於て選擧を執行する事に決定したるが既に有權者名簿の調製を了し去る二十日より來る二十六日迄府廳に有權者名簿を備へ付け閲覽に供しつゝあるが評議員定數十四名有權者數七十三名にして選擧者資格は學校負擔金一圓以上のものなりと云ふ(仁川)

全南棉花昂騰 出廻多からん

全南務安郡に於ける本月十九日の綿花入札は最高十七圓七十五錢にして第一回入札當時より四圓方の昂騰を示したり尚各郡共一齊に昂騰を見たる爲綿花の出廻り漸く盛況ならんとしつゝあり(木浦)

製絲すればする程損が行く 柞蠶製絲工場

安東は滿洲に於ける柞蠶絲の本場であつて毎年の產出高は約二千萬圓から三千萬圓に達する事があり殊に昨年の如きは内地の生絲相場が馬鹿に高く四千圓にも達したので柞蠶絲も千四五百圓を唱へ空前の盛況を呈したものであつた現に安東縣には商標ものと稱する優良な細絲を造る家が廿四五戸あり無商標ものや大桙と稱する大絲の製絲工場は四十戸以上もあらうと云れて居る

有數の工場

になると職工の千人八百人と云ふ澤山の人を使つて居るが其の職工は凡て山東就中芝罘より雇ひ入て來るのである前述の通り昨年は非常に柞蠶絲の相場が高かつたので各工場共全力を盡して製絲を急いだもので有た然るに今年は四月以來例の財界の反響で生絲は千五六百圓臺を持ち切れぬにして昨今の事とて安東縣の柞蠶絲も横濱著で七百卅圓見當の暴落を示して來た一方

柞蠶の產地

たる鴨綠江の上流寛甸縣を中心とする本年度の柞蠶は蠁蛆の被害があつた爲殆ど半作と云はれ安東に出廻る繭は四萬粒入り三萬籠に達しまいと云れて居るが原料の繭は上等一千粒に對し二兩を呼び中下品にして尚且一兩四五錢から七八錢の間を唱へて居る爲に製絲工場では製絲すればする程損が行くと云ふので陸張り繭を買進まない最近まで安東に出廻つたのが約一萬五千籠であらうと云ふが其内商談が出來たのは僅に二千籠で而も其の内安東縣の工場に殘つたのは五百籠其他の一千五百籠は凡て芝罘方面に仕向けられたのであるから工場

製絲を開始

したものは僅々五戸内外に過ぎない安東の製絲職工數は約一萬五千人と云ふが此の内には本年の前途を悲觀した結果商務會なぎが工場主と職工との間に立ちて約三ケ月分の工賃と往復の旅費とを與へて芝罘に歸らしたものが五千人以上もあらうと云ふ然るに殘りの一萬人の職工は今に其職業にあり付く事が出來ぬので毎日工場主の厄介になつて遊んで暮して居る有樣なので工場主も非常に困惑して居るらしい

まだ困まつ

て居るのは柞蠶の問屋側で產地からはごしく荷は出て來るし買手は付かず資本は固定する雜用は嵩むおまけに今年は氣候が暖かいので生繭は傷むし弱り目に祟り目に逢つて居るらしい柞蠶絲價が此狀を維持して居る間は安東の柞蠶商は殆んど倒産の已むを得ない事となるであらうと噂されて居る(安東縣)

木浦新米出廻 今年は尠ひ

木浦奥地方の米作は旱害或は水害に加ふるに地方によりては蟲害を被りたるものありて先づ平年作に比し七八分減の見込なり而して地方によつては幾分古米殘存せるが農家は一般に出惜み居れるため新穀出廻りは至つて少く昨年度の一ヶ月二萬五千俵の趨勢に比し一萬六千俵内外に過ぎざる狀況なり因に相場は漸落の趨勢にて籾百斤に付去る九月は八圓〇三錢なりしもの十月中は七圓五十錢昨今は六圓五十錢と唱へ居れり(木浦)

原野に試作 農作物の成績は立派だ

江原道平康鐵原の廣漠なる原野に農作物栽培を行ふべく道種苗場にては大正九年より平康郡洗浦里に土地を借り地約二反步に試作せるが其の成績は反當收穫粟二石四斗燕麥一石四斗大豆一石六斗玉蜀黍二石四斗馬鈴薯三一六貫甜菜一八二貫と云ふ良好なる成績を舉ぐることを得殊に甜菜は收量汁液含糖量共に良好なりしを來年よりは土地開墾の方法調査を行ひ作物の種類品質を撰擇し特に甜菜に就ては各種の試驗を行ふべしと(春川)

四郡聯合の物產品評會 褒賞授與式

晋州に於ける物產品評會は第四日目十八日は開場と同時に入場者多く正午には其の數一萬を越ゆ市中は昨日に比し人出數倍し雜沓を極め料亭銀杏ほへさ六石の美人屋臺は蓄音器も市中を練り廻り又鮮人側に於ても例の農樂師に市中を賑はし大に景氣を添へたり會期中第一の呼物たる自轉車競爭は彌が上にも人氣を集め正午頃既に遠くは京城、釜山、仁川、大邱、馬山を始め各地より集まれる選手の意氣昂り其の他の餘興も劣らず盛況を極めたる好成績にて出品點數は實に六千四百三十四點にて入賞せしもの一等五十點、二等二百九點、三等二百七十六點、四等一千六點合計一千五百四十一點にて篤農家四十名、優良小作人百名なり而して十九日午前十一時より一同着席するや會長開會の辭及事務報告あり總裁の式辭審查長の審查報告ありて道知事は賞狀及賞品を夫々授與し終りて來賓の祝辭出品者總代の答辭あり午後二時閉會夫より慶座に於ける宴會に移り餘興として美人手踊數番あり盛會裡に午後五時散會せり(晋州)

全南の島嶼に施政宣傳

木浦警察署長野上佐三郎氏及務安郡守金東勳兩氏は知事及三部長の施政宣傳の趣旨を徹底せしむべく廿二日より務安郡飛禽、都草、荷衣、長山の諸島へ出張講演すべく二十五日一旦歸任の上廿七日更に安佐、岩泰、慈恩の諸島へ出張講演すべし(木浦)

儒道講演會 鐵原に於て

江原道鐵原郡に於ては昨年以來人心險惡に惑ひつゝあるを遺憾とし郡當局者は地方民衆的社會に一般思想界に一變動を與へ爲に洋道德の根源たる儒教の本義を特殊地位を有する儒生に對し其を闡明して之を宣傳するが爲め本月二十六日儒道講演會同二十七日には懇談會を開催する由なり(春川)

平壤栗は旱害

平安南道に於ける生產品中の大宗たる所謂平壤栗中小粒にして品質優良のものは主として三登成川方面の生產にして年々內地其他の地方に輸移出され年產八千石價格三十萬圓の巨額に及び道勸業課にては之が獎勵に努めつゝ居りしが今年度は年の旱害の結果樹生の發育極めて不良にして約六割方の減少なるが關税改正の結果輸移出增加し本島平壤栗に於ては非常の品薄を告げ升五十錢の高値唱へられつゝ居り(平壤)

全州の演藝會

全州俱樂部にては公會堂維持費釀出のため來る二十七八の兩日俱樂部員各幹事總出にて大演藝會を擧行する筈(全州)

屑籠の籠

ハイチ虐殺事件　隈汀生

ハイチは、西印度諸島(北米)中の一小共和國で、其の住民には黑人が多い。嘗て其の東に隣接せるサンドミンゴといふ共和國と共に、佛蘭西に屬して居たが白人と黑人との間に激烈なる紛爭が起り、サンドミンゴに『黑人の拿破侖』と稱せられた英雄が出て、爾來叛亂絕ゆ間なく、結果では一八〇一年、遂にハイチの獨立を見るやうになつた。(此の英雄は、名をツーセンルーベルチウールと云ふ、後佛蘭西に拘禁せられたけれど、土人の叛亂鎭定するに至らないで、佛軍は終にサンドミンゴを引き揚つたのである。余は今より二十七八年前『黑偉人』と題して、此の英雄の傳記を書いたことがある。)

然るに、黑人をば人とも思はぬ米國では、斯る不完全な黑人國の其の近海(カリビアン海)に獨立するのを隣の迷惑なりとして、壓迫は關涉となり、終に昨年十月、騷動鎭壓の爲めと稱して、海兵を派遣したところが、さらぬだに黑人を私刑に處するに慣れたる米國海兵のことであるから、こゝに大虐殺を行つたやうに想はれる。去る十一日ポート、アウ、プリンス(ハイチの首都なる港)發の電報に『米國海軍陸戰隊司令官陸軍少佐トーマス、ターナー氏は本年少將バーネット氏の告發に係るハイチ事件調査の海軍審問所に於て證言して曰く、次期大統領ハーデング氏の選擧運動中ハイチ駐在の米國海兵は、全く誰彼の差別なく、ハイチ人を虐殺せりと非難せられしも、昨年十月ハイチ國內騷動勃發し戰鬪開始以來、二百九十八回に亘る戰鬪にて、一千百三十二名のハイチ人を殺したり。尙右期間中、同地方に活躍し居たる暴徒の數は一萬九千名にして、其中七千六百八名は降伏したり。同司令官は、海軍に命令を發して、捕虜暴徒の虐殺を禁じ、若し之に反したるものは軍法會議に附すべしと言明せりと』ある。

余は米人の、黑人に對する平生の態度、即ち其の殘虐至極の行爲より推斷して、此の大虐殺のあつたことを信ずる。そして自由平等の國たる米國、正義人道を高唱する米國人の爲めに痛慨の情を禁じ得ないのである。それよそこらの米國宣教師諸君、諸君は果して此の一大事件を如何に見らるゝ?(十一月十六日夜稿)

道德上の英雄

吾人は、隻手多數の强敵に對して、己を支ふるものを稱して英雄と呼ぶ。又吾人は兇戻躁暴なる馬に坐して、之を意の儘に操縱するものを稱して善御者と呼ぶ。之と同じく、吾人は己が胸裡の敵に打勝つものを稱して、道德上の英雄と呼び、自己の情欲に御して、强いて之をして理性の指揮に從順ならしめ得るものをば、嘆賞し且つ尊敬するなり

一種の子女教育

鷲といふ猛禽は、其の雛に與ふるに、極めて粗造な巢を以てする。場合に依つては、雛を巢の外に逐ひ出すことさへある。是れ即ち雛自らに己の翼を使ひ慣らさせる爲めであらうだ。世の親たるものが、其の子女を敎育するに當りては、往々鷲の雛に對するが如き態度を取ることがある。是れ即ち子女に、獨立自營の精神を鼓吹せんが爲めである。

正誤 廿三日の本欄第一段、宗敎改革紀念節の下にの字を脫す。此淚の極みは此淚の極み。如何は何時。確は確乎。第四段、誓導者は誘導者の誤植。

催眠術の話 其の十一　小田幹治郎氏講演

催眠術の種類と方法(二)

催眠術はいろ〱な觀察點から種類を分けることが出來る。第一は自施催眠と他施催眠とである。是れは術を施す者と施される者とが同じ人であるか別の人であるかを標準として立てた區別であつて、催眠術は本來からいへば、他人に施すものであるが、之を施される者からいへば、其れに因つて催眠狀態に導かれるのであるから、其の導かれる手段と同一の方法を辿つて行けば、自分で催眠狀態を起すことも出來る道理である。普通にいふ自己催眠が其れである。第二は直接催眠と間接催眠。是れは術者と被術者とが直接の關係に立つて居るか、間接の關係に立つて居るかに依つて區別するのであつて、例へば甲が乙を催眠させるために乙に向つて術を施す場合は直接催眠である。所が乙を催眠させるのに丙といふ別の人を使ふことがある。此の場合には丙といふ第三者を介して術を施すのであるから、其れを間接催眠といふのである。第三は對前催眠と隔地催眠、是は少々名稱が妙であるが、目前に在る者に術を施すのが對前催眠で、眼前に居ない者に向つて術を施す場合は、距離が遠ければ遠距離催眠といつてもよいが、近い場合もあるから隔地催眠といふのである。第四は單獨催眠と共同催眠。是れは一人の人を催眠させる場合と、多數の人を同時に催眠させる場合との區別であつて、多數の人を一時に催眠させることも必ずしも不可能ではない。なほ此の外にホントウの催眠とニセの催眠とがあるが其れは略して置く。

催眠術は一體どういふことをするのであるか。是れが催眠の方法方面の問題である。催眠の方法は實際の上からいへば極めて數が多いのであつて、其れを悉く此の席で數へ擧げることは困難であり又益のないことである。たとひすることは違つて居つても其の原理は同じである。其れ故に先づ著るしい方法を説明することにして他は諸君の類推に一任したいと思ふ。其處で催眠の方法を述べるに付いては、催眠狀態を起す原因は何であるかといふことを一應繰返す必要がある。催眠といふことは腦貧血から來るのである。其れ故に凡ての催眠方法は腦貧血を誘致するものであるといふ點に於て一致して居る。どんなことをすれば人を催眠させることが出來るかといふ問ひに對しては腦貧血を起し得る手段を執ればよいといふことにもなるのであるが、併し腦貧血は常に催眠を伴なふものではない。人が歩むには足を動かさねばならぬが、足を動かすことが總て歩行でないと同じ譯であつて、此處の差別を混同してはならぬ。嚴格にいへば催眠狀態は半面に於て腦貧血狀態を生ずるといふに過ぎないのである。

農學校記念祝賀

全州公立農業學校にては二十三日午前十時より開校十周年記念祝賀會を同校に於て擧行したるが來賓多數にして種々の餘興ありたり(全州)

○平井部長出城 平安南道第一部長平井三男氏は二十五日より本府に於て開催せらるゝ各道第一部長會議に出席の爲め約九日間の豫定を以て市野深、寺田道視を隨へ二十二日正午平壤發列車にて京城に向ひたるが天眞樓に滯在宿泊の豫定なりと(平壤)

○度量衡販賣人許可 平壤府に於ける度量衡器販賣人は村井正明氏死亡後其のまゝ欠員となり居りしが十七日府本町大沼宇之輔氏委託を許可されたり(平壤)

○藤山雷太氏寄附 日本製糖會社にては平壤公會堂維持費として五百圓を寄附し居たるが今回藤山社長來城と共に更に五百圓を追加し別に社長として五百圓を寄附したり(平壤)

實業家懇話會と朝鮮人の感想(六)　佐瀬熊鐵

又碍廢業撤廢所の態度の如き聲來る所を顧みず獨り責を他に嫁せんとするは自省を缺くものと言はずして何ぞや況んや既往は兎も角も今日多數の內地人が口上の如き態度を以て朝鮮人に臨まんと云ふが如きは首肯する能はざる所にして尚も中流以上常識あるものは皆一視同仁の大義を了し務めて溫情を以て朝鮮人に對せんとしつゝあること朝鮮人の內地人に對する近來の態度及感情に比すれば却つて思ひ半ばに過ぐるものあるべしと信ずるなり

以上論ずる所吾人は一個の在住內地人の立場より朝鮮人の誤れる感情に對し直言して其反省を求めたるに過ぎず吾人の毫も關係なき實業家懇話會の爲めに辯護せんとするものにあらざるなり且つ吾人は同會が堂々發表せる事項を議するに當り(譬ひ其語事の實況は新聞紙上に報ぜられたるものよりも極めて穩越なりしと云ふにもせよ)何故に秘密會として公開せざりしやを怪しみ又同會が朝鮮實業家の加入を拒絶せりと云ふを聞き之れが爲の一方に猜疑の反影として種々の誤れる批評及感想の生ぜるも亦無理ならざるを諒とするものなり又實業家大會の聲の甚だ大ならざりし感あるを遺憾とするものなり又吾人は地方在住者の所謂生命財產に關する危急存亡の聲も若干の割引を以て聞くを要せざるや疑ふものなり唯此會の効果としては動もすれば樂感に傾き過ぎんとする當局者に地方の實情を訴へて警醒を促したるの一事に在り其決議に係る自營の要件の如きに至りては吾人は堂々たる實業家大會の名譽の爲めに否や在住內地人の信用の爲めに該事項の實行を期待し空しく鮮人の嘲笑を買ふに止まるなからんことを切望する者なり(完)

其の市街美を汚損するものとなし既報の如く警察に於て取締中なる……印紙税法第十條(印紙を貼用すべき帳簿貸借仕切書送り狀は當該官署に持參すべし(平壤)

日時 檢查場 區域
廿四日 第一公立普通學校 府市街

長距離電話は愈々架設を終了し十八日通話試驗を行ひたるが成……

二十三日丸茂樓に於て新任石原府尹の歡迎會を催す申込者官……

州城內菊水旅館裏の納屋に小牛大の犬飛込み大騷ぎとなりし……

米信大捷 五A對十一

實業先攻藤田右翼安打に一壘二盜を……

株式名義書替停止廣告
十二月一日より定時株主總會終了の日迄本社株式名義書替を停止す
朝鮮製綿株式會社

京日案内 普通 番外

ほねつぎ うちみ くじき
一切の治療御依頼に應ず
明治町 柔術道場

毛皮なめし並に仕立
鳥獸剝製標本調製鳥類手羽買入
筍毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番 精本商行

▲社員募集 希望者ハ履歴書持帶本人來談アリ度シ
京城門町二丁目七ト八 横濱生命保險會社朝鮮支店

平壤甘栗 多數御注文は割引します 堂升以上は電話御注文次第配達します
京城本町二丁目 電話三九五番 菊園茶舖

古本高價買入 無比
是非御賣却ヲ乞フ 御報早刻參上 本町二丁目 電話參壹九五 群書堂書店

疾病根治 ▲磁氣應用醱素療器
オキシヘーラー
獎勵會朝鮮本部 ○説明書呈 京城北米倉町八四 振替京城二七五八

◎觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等 酒井三郎太
京城本町五丁目八拾壹番地 電話參參五一番

春川行並に賃貸車
京江自働車商會 電話三二八三番

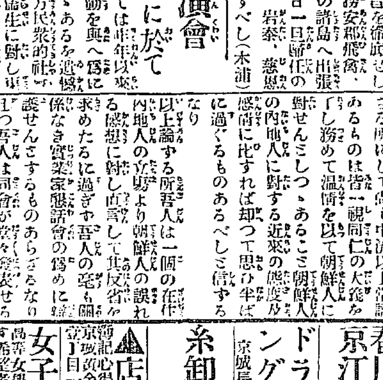
ドライクリーニング 但し毛織物無水洗滌
京城長谷川町 電話一三一參番 菱川洋服店

糸卸 附屬品及センコ製造
大阪北區下福島三丁目 振替大阪五七一三五 ビワコ屋

▲店員入用 廿才迄
簿記心得有者本人來談要保證人
京城黄金町一丁目一八五 穀物商 北村

女子事務員入用
高等女學校卒業者記帳係に採用す 希望者履歴書持參本人來談
京城南大門通二丁目 … 商會

滋養痰咳特効藥

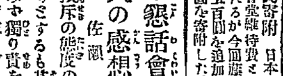


美味滋養ノ間ニ喉痰ヲ治シ咳ヲ止メシムル理想的製劑
喘息病後衰弱ニシテ主トシテ感冒ノ喉痰特發性咳嗽息切
虛弱者旅行家音聲家等ニ効アリ

發賣元
滋養糖キノミール本舖
京城本町一丁目五一
和光堂京城支店
電話一九九番

今や衛生上無二の必要品として各階級の歡迎湧くが如し

OZON PIPE
新案特許



セニモノアリ 此窓穴ニ御注意
オゾーンパイプ
清快の味はタバコ代用として理想的

健康は人生の最大幸福也
一日乃保健料は一錢以外

オゾーンは酸素と異り殺菌力に富み且つ滋養の吸入にて偉大なる生活力の増進を來す事は學説上實驗上一點の疑惑を挾む餘地なし

流感等防ぎして偉大の卓効あり

定價 一號(藥液四ヶ月分パイプサック付) 一組貳圓五十錢
二號 同 一組貳圓廿錢
特一號 同 參圓
以上貳拾四圓迄各種 送料十錢

到る處の信用ある藥店煙草店等にて販賣せり

大阪市櫻橋交叉點東入
合資會社 オゾーン商會
電話北二〇三八番 振替大阪四〇三九番

◎特約販賣店 京城本町一 山岸天佑堂

喘息の如きは僅に一回の蒸氣吸入によりて神驚的効果を顯す

二十二日より五日間
赤札付大廉賣
大見切品澤山
京城本町一丁目
(イ) 鈴木洋品店
電話一〇八六番

洋樂傳來五十年祭 廿日午後二時より東京上野の音樂學校で洋樂傳來五十年祭が擧行され吾が第一流の音樂家が與つて出演し頗る盛會であつた(出演者の中右より山田耕作氏、ヘルミーデス夫人、楠山彰子孃、本居長世氏)

密雲を衝いて 三機大分を發す
終點久留米へ向ふ

二十二日善通寺より大分練兵場に無事着陸し聯絡飛行第二區を見事に踏破したる空界の三勇士は愈々最後の第三區たる大分より久留米に飛行すべく二十三日早朝より場に赴き機の整理點檢をなしたるも同日は朔來風なけれども雲低く垂れ豫定の午前八時に至るも晴れる模樣なく當日の飛行如何あらんかと思はれたるも三飛行家は勇を鼓して愈々飛行するに決し午前十時三十分より同三十六分の間に於て三機共相次で久留米に向へり(大分電報)

連絡飛行終る
無事久留米に著陸

二十三日は天候面白からざりしも勇を鼓して大分を出發したる後藤、高橋、石橋の三氏は午前十一時二十一分後藤氏の搭乘せる伊藤式を先頭に十二時三十九分高橋氏の搭乘せる白戸式相次いで無事歡呼裡に着陸し茲に本州四國九州聯絡郵便飛行を完了せり石橋氏の搭乘せる佛國スパット式は今猶ほ何等の消息なく氣遣はれつゝあり(久留米電報)

一等は石橋氏

大分を出發したる三飛行機の內石橋氏の消息不明なる爲氣遣はれ居たるが十一時五十五分悠々上空に雄姿を現はし見事なる著陸振りを見せ歡呼裡に無事著陸す今回の懸賞金如左(久留米電報)

▲一等石橋氏 ▲二等高橋氏 ▲三等後藤氏

民心忽ち一變
鮮人居留民會蘇る
百草溝の近狀

支那汪清縣百草溝は我が國境を距ること遠く不逞鮮人馬賊等の徘徊跳梁最も甚だしき地なるが先般來日本軍隊の討伐に依り民心俄然一變し同地朝鮮人居留民會に入會の申込を爲す者頻出し十一月十六日迄に約千八百戶に達したるより同會は更に有志の寄附に依り益々內容の充實を圖り日本官憲の指導に從ひ專ら不逞輩の排除に努めんと計畫し居れり尙ほ同地公立普通學校は從來僅に廿一名の生徒を收容し而かも時に不逞鮮人の脅迫に依り通學不能の狀態に在りしも居留民會の發展と共に俄然入學志願者を增加し一躍百二名に達するの盛況を見に至れり(間島電報)

不逞漢逮捕
一名は逃走

龍岩浦警察署搜査隊は廿二日午前十一時平安北道龍川郡內に……

慈善演藝會
大入滿員の盛況

……入會後援の事とて人氣イヤが上に加はり定刻に先んじて來場す……

怪しき鮮人
一名は列車から飛降りて逃走

……鬱谷洞に於いて義侠獨立團總團より派遣せる拳銃携帶の不逞鮮人二名を發見追跡して其一名を逮捕せり(龍岩浦電報)

二十一日朝宣川驛より北行列車に乘り込みたる二名の鮮人あり恰も乘り合せたる新義州警察署員は其の擧動不審なるより之を檢閱したる處兩名とも商用にて奉天に行くものなりと辯明したるも其言語曖昧なるを以て兎も角新義州署に同行すべき旨を傳へたるに其の一名は車掌館を去る約二里の地點に於て便所に行くと稱して車外に出で進行中の列車より飛降りて行方を晦まし由一名は目下新義州署にて取調べ中なるが兩名とも現金八九百圓宛を所持し居たりといふ尙逃走せる一名の行方に就ては目下搜査を開始したれば近く逮捕せらるべしと

帆船で窒息
兩名共死亡

安東縣江岸に碇泊中の日本型帆船秋成丸乘組の平北鐵山郡富平生れ秋成今(二八)同商重明(一七)の兩名が二十二日朝船內にて變死し居るを發見し安東署より大井警部及竹警察醫出張檢視したる所船室を密閉してコークスにて暖を攝りたる爲窒息したるものと判明せり(安東縣電報)

某國宣教師
不逞輩を激勵
耶蘇信者他の宗教に轉ずるを慨し其の引留策に腐心す

在間島某國宣教師は信徒に對し朝鮮獨立運動者の無氣力なるは全く他の外なし之に依つて之を觀れば鮮人は未だ獨立の資格無き者と云ふべし現に近來各方面より歸順者續出し甚だしきに至りては武器を提供して自首して出づるが如き下劣の極と云ふべし抑も獨立を欲する者が斯の如く陋劣なる行爲にして何をか爲し得んやと語り旺んに彼等を激勵し氣勢の鼓舞に努め居れりと而して同宣教師は日本軍討伐の狀況に察し並に信徒引留め策の爲め鮮人傳道師及び救護班を隨へ不日出發間島各地へ出張すべしと(間島電報)

家庭と婦人
小兒の營養に就て(七)
總督府醫院長醫學博士 志賀潔氏談

其處で人口營養の子供には然ういふ缺點のあることを知つて能く事に注意をすることが必要である。特に

便祕に對し

ては特に注意して絕えず一日に二回以上四回位の通じがあるやうにしなければならぬ。私も宅の子供で經驗があるが便祕の際には石灰水或は粉末の乳酸石灰又は炭酸石灰などを乳に混じて飲ませると通じが能く付いて營養にも良いやうであつた子供もある。勿論然ういふ場合には十分醫師に相談して處置をする方が宜しい。歐羅巴邊で戰爭前から問題になつて居たのは

人口減少と

いふことに密接なる關係のある乳兒の死亡問題である。歐羅巴邊に於ても乳兒即ち一年未滿で死亡する者が非常に多い所から若し是を防遏し得るならば其處に餘程人口を增すことが出來るだらうといふことを考へた。子供を二人に若くは三人に制限するといふやうなことは個人の家庭に迄踏み込んで研究するとが出來ぬから其處で生れた子供を死なさぬやうに即ち育兒法を

大に改良し

乳兒の死亡數を減少するといふことは醫學上の問題として十分奬勵が出來改良もして往けるといふ所から人口增殖問題としては乳兒の死亡を可及的防遏して其の數を減少せしめるといふことになつた結果人工營養は成るべく廢して出來るだけ自然的の營養を奬勵する社會運動が熾になり隨つて、乳兒の死亡數が非常に減少して來た者である。私が三十四年に歐羅巴に往つた頃は恁な問題は

到底日本に

起りやうがなからうと思つて所謂對岸の火災視して居た所此の數年の社會の狀態は統計上に表れた所に依ると乳兒の死亡數が東京などは非常に增して來た。然らば乳兒の死亡問題は既に立派な問題となつて、追々は亦朝鮮邊にも及んで來う

……こゝに思ふが、文明の進歩と共に一面婦人の奢侈的慾望の爲に或は社交の爲に或は生活の壓迫の爲に婦人をして其職に就くべく餘儀なくせられて漸次

慈愛ある母

として專心其の子供を養育することが出來なくなつて來ることも亦如何とも致し方のないことである(完)

理論よりは實際
女子を制するは男子 男子を制するは女子
改造は兩者互ひに相併行すべきもの

この程校長會議を終へて歸城された京城高等女學校長高本千鷹氏は語られました

『こんどは會議の序で奈良九州とこの三の地を一廻りして一般の思想傾向も見てまゐりました、大分變りました樣です、昨年まゐりました時分迄は新聞雜誌の上での宣傳にすぎませんでしたのが當今ではいよく實現の時代となり女子の教育等に就ても一般社會からもさうみめ生徒間にもその切なる事がわかつた樣です。今回の會議なでも女子高等教育機關の實施の急が叫ばれますし又現在の高等女學校の稱へもその實に於て不合理といふわけで女子中學校の改名論も起りました

それはまあ當然のやうに思はれます

其他教育方針についても或一派は裁縫科家事科の廢止を叫ぶ人さへありましたがこれはあまりに極端な說で理論の上の事で考へものです。それに知識といふものは頭から書物の上から得る事よりも實地から得る事の方がどれだけ適切だか知れませんさういふ譯ですから只今ではすべてが、その方針

なども亦極力實際からとるやうになつてまゐりました、先頃內地で開かれました女教員會議のやうなものやら生活改善の婦人會合なども從來のやうな名目のみにとゞまらず實際に各自の意をのべ大分いゝ結果が得られた樣です、女子教育も或る一面から申ますとやゝもすれば理論に偏し家事を厭ふの批難があります、けれど之は止むを得ません

多少は其の氣味もありませうがそれは専用ひられない言ひ草で文明の婦人とはいへません、又從來の家庭の生活改善にしても女子に求むる事は多々ありますがこれとてもあながち女子のみを責むる事は出來まいと思ひます。私は世の中の事すべてが男女は共々なものと思ひますからこの際婦人改造ばかりを叫ばないで

男子も共に改造の必要があると思ひます、あの女子の虛榮心なども其の根源をたどれば女子のみが必ず負ふべきものではあるまいと思ひます、男子を制するものは女子であり女子を制するものは男子であります、兎角女子は學校を出ますと家庭の雜事におはれ修養の機會がなくなりますが、私はこれを遺憾に思ひます、何とか方法をして、たわず婦人の向上をはかり度く思ひます、當校では櫻楓會などの會合で互に向上の道をはかつてますがこういふ樣な催しを一般に普及したいと思ひます』

電話交換手の委託養成

二十二日朝附鮮總督府告示を以て電話取扱者依託養成規程を發表せるが電話交換に加入の申込を爲し又は加入を爲す者に對し加入電話の取扱又は其加入電話線に接續する自己の施設に係る電話交換取扱に從事する者の養成を朝鮮總督府遞信官署に依託する規程にして從來電話加入者は自己の施設に係る電話交換手を得るに頗る困難し其結果郵便局交換手を高給を以て雇入れ之が爲め郵便局にては一層交換手の不足を生じたるを以て之の傾向を防止せんとするが本規程制定の目的なり養成期間は三月以內養成手數料は一名に付三十圓を要す

公設市場に對抗して
大安賣の計畫
花園町公設市場の隣接地で大規模に經營

府の公設市場は市內小賣相場より幾分安價に供給して居るが多くは市內の卸商から購入して販賣するので尙安價といふに至らず又魚類等は他より一日遲れの物がありこひ其他の物品も二等品が多いとの事であるが此處に町四の七三獸肉內地移出商三島敏男、同黃金町四丁目酒屋藤田長次郎兩氏率先して過般花園町公設市場開場の際設備漏れとなつた附近の落伍者を率ひ花園町公設市場の隣接地に四棟十二戶分建て材料は原産地から直接移入し公設市場より更に新しく且つ安價なる物を提供せんと計畫中であると云ふ

電車事故に就て(下)
アルファー生

◎一般人間が或物を見たり或音を聞いたりして其れに對する反應が手に現はれる迄には平均約一二〇シグマ(一シグマは千分の一秒)乃至二九〇シグマの時間を要すると言はれてゐる電車にあつては此の一時間假りに十五哩の速度で走つて居る時に運轉手が物を見付けてブレーキに手をかける時間が二〇〇シグマとして其の間に車は凡そ四寸以上も進んでゐるそれにブレーキをかけた時間一秒半と假定すると其の間に三尺以上も進んで了ふからブレーキの効果の現れる迄には約四尺近くも走つて了ふ、此の場合の危險物を認めた時から初めて此の危險域は約四尺であつて此の範圍內では如何にしても避け得ないのである、然し之は假定であつて、實際に於て反應時間の極めて鈍い換言すれば頭の働きの惡い運轉手があればもつと反應時間を長く要する又電車の速度が大なれば大なる程ブレーキが惡ければ惡い程危險域は增大して行く筈である

◎此の點に於て會社が營利本位に客し人命の貴重な事を認めるならば運轉手の人選に特に注意を拂ふは勿論ブレーキの不完全なる電車の運轉を止めねばならぬ處が此のブレーキ不完全が釀す災禍は決して少くない樣に思はれるそれ故電車の傷害事件に於いて正當な判斷を試みるとするならば先づ其のブレーキの完不完を檢査し其の危險域を測定して運轉手の責任を定むべきである若しブレーキ不完全の故に起つた事故があつたとすれば運轉手は當然其の責任を避け得る筈である、私は事故のある度に直に運轉手を責むるのは餘りに酷ではないかと常に考へて居る何故かと言ふに前述の樣に不完全な車に乘せられた運轉手が人を傷けたとするならそれは運轉手が引いたのではなく會社が運轉手をして引かしたことになるからである

◎其れから又市民自身も粗悟めねばならない昨日や今日運轉しだした電車ではない又自轉車や自動車の樣に不規則な自由な走り方をするものでもない常に同一軌道を然も定つた方向に走つてゐる從つて其の軌道が市民にとつて一つの危險帶である位は理解されてゐる筈であるされば通行者が其の危險帶を通行する際には相當な注意を拂ふ義務がありはしないだらうか此注意を怠つた爲めに殺傷されたからと言つて誰をか責むべきであらう

◎元來斯る危險帶に於て自己の不注意から災害を招いた場合は過失傷害なごと言ふ責任は勿論負はせる事のは他人が負ふ樣に思はれる。私はこう大なる矛盾である會社に事故防止の爲め十二分の考究を望む而して出來るならば東京の樣に昇降臺に安全域を設けて欲しいと思ふが市民自らも事故の責任が他にあるかの如く考ふる間は決して事故の減少を來し得ないと言ふ事又電車事故の頻發は會社の不信用を來すものではあるが一方亦此の事故の存することは市民の恥辱である事を自覺したい

◎南大門小學後援會 南大門小學校では此度生徒父兄母姉に依つて後援會なるものを組織し二十三日午後同校に於て總會を開きたり

(義太夫界)

▲蛇目盛山氏 總督府醫院西一號に入院中なるが漸次快方に向ひつゝあり ▲丸點淨瑠璃 廿四日より浪花館にて開催の筈なるが料理店藝妓置屋家女將連は珍らしい催しと好景氣を呼んで居る ▲叶氏と調子 龍山の大天狗永田叶氏は三味線の調子を外す方では有名な一人だが近來漸く太棹を上げた故か一向外さないなど ▲土井松鳴氏 近頃デンで京城には松界に姿が見らぬやうだが京城には追々響が多いから時々語つて貰ひたい ▲振りはめ 京城トト燕抜は近頃段々減つて行くやうだがチトまめにも催して景氣を付けたらよからう ▲竹本旭國太夫 三丁目藝妓の家に稽古場を開いた ▲竹本登太夫 過般納會の頃より聊か腦に罹り目下靜養中なるが當分稽古は困難ならんと

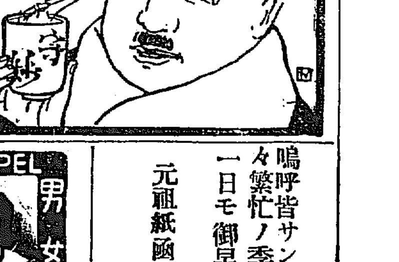
關釜連絡船 廿五日 發 朝七、五〇 夕八、三〇 中 對馬丸 夕 高麗丸

◎大邱驛食堂營業時間 大邱驛食堂の營業時間は今般一部改め階上食堂の營業時間は午前十一時より翌午前三時迄に改めたりと

◎京管局女事務員募集 滿鐵京管局では南大門驛出札係女事務員數名を募集する由資格は女學校卒業程度市內に確實なる保證人ある者希望者は履歷書携帶南大門驛長に面談すべしと

◎遞信傳習生卒業式 遞信局遞信吏員養成所にては廿二日午後一時より竹內遞信局長、志賀京城郵便局長臨席の上第十四期通信乙種傳習生卒業式擧行したるが今期の卒業生は內地人男子三十八名、女子十四名、朝鮮人二十八名、合計八十名にして何れも即日事務員に採用せられ電氣通信の業務に從事すと

◎瀨戶家の慶事 瀨戶病院長瀨戶潔氏令妹栃子孃は奧田直藏氏夫妻の媒酌にて殖産銀行木浦支店次席法學士大庭孝文氏と廿三日華燭の典を擧げ引續き京城ホテルにて披露の宴を張れり



流感に御注意!! 少しでも熱出で風邪の心地した時は…… 中毒作用なく服みよく一番よくきく評判の 守妙

を即座に服用せられよ
▲ぞつと惡寒を感じた時 ▲急に發熱した時 ▲足腰の冷込を感じた時 ▲頭痛眩暈逆上する時 ▲咳嗽の出る時 ▲婦人冷込から起る諸病 ▲鼻風邪にて水鼻液出る時 何となく感冒の心地する時には是非……

定價 一二十錢、五十錢 一圓、二圓

東京下谷池の端仲町廿七 賣捌本舖 守田治兵衞 電話下谷(二)五一三九 振替東京一二九八五

全國各地有名藥店にあり

嗚呼皆サン月日ノ立ツノハ早イモノ又々繁忙ノ季節ニナリマシタ一日モ御早ク御用命ヲ願上マス

元祖紙函製造所 鼎商會 京城長谷川町 電話九一八番

ゴスペール GOSPEL 男女強壯劑

陰萎にゴスペールは肉體の脅發劑を主眼とせる植物性補腎新劑にして其主效は生殖器神經に作用し左記生殖器障害に實試上有力なる陰萎特効藥なれば今直に用ひよ一回の用量に一驗

適應症 ●神經衰弱 ●陰萎 ●性陰萎 ●精神的陰萎 ●夢精 ●遺精 ●射精 ●早漏

發賣元 東京市下谷區長者町 竹島製藥所 振替東京三九五七 特約 東京兩國米澤町 吉田萬榮堂

當選御禮

今回清州面協議會員に當選致候は有權者各位の御同情の賜と奉深謝候茲に謹て御禮申上候

川島由三郎 趙炳翊 岡田七藏 吉原治三郎 吉永卯吉 町田金之助 元光漢 閔泳殷

和洋紙小間紙 文房具卸商 大家馬吉商店 京城南大門通三丁目 電話二三九九番 振替京城八四六〇番

十一月廿五日より左記の處に食道商會を開設し朝鮮名産の各種漬物及び諸種の副食物材料を取り揃へ元韓國宮內府主膳課の調製品に倣ひて特製し專門販賣に從事致候間特別の御眷顧に預り度奉懇願候

尙ほ歲暮贈物も取揃へ有之候間多少に拘らず御用命の程奉願候

品目 素白菜漬物 調味白菜漬物 眞醬牛肉炒 眞醬鮑魚炒 眞醬蟹醢 眞醬明太炒 其他內外食料品各種

京城南大門通一丁目十六番地(漢城銀行南隣) 食道商會 電話二三九一

外科皮膚科 瀨戶醫院 京城旭町二丁目(若三丁目) 醫學士 瀨戶潔 (診察夜九時迄)(電話二四九八番)

リン病速効藥 トリート

近來淋病の患者にして或種の藥品を單味にて用ふる人多し這は胃腸及び腎臟の疾患を誘起する副作用ありトリートは淋病に對して速効快治の能力あり且副作用更になく實に完全にして最とも優良なる治淋劑なり

定價 三日分七十五錢 七日分一圓四十錢 十五日分二圓四十錢

大阪市安堂寺元賑橋 本舖 高橋盛大堂本店 同心齋橋筋博勞町 發賣 高橋盛大堂分店 東京市神田柳町 同 高橋盛大堂出張所

到る處の藥店にて販賣す

二萬五千圓を釜山商業學校に寄附

宋氏を叫ぶ聲矢さす(釜山特電)

根岸理事拘……

賭博常習犯

職工の盜み

既報仁川各宗佛教聯合會主催慈善團內身拂ひ出來ぬ窮民の救濟を爲す演藝會は二十二日午後五時より仁川歌舞伎座に於て開催各派□□示したり定刻先づ司會者は、岡田院の現況に就て世人の了解に訴ふる處あり……能寺の段は水を打つたる如くに靜聽すれば軈て小女手踊に場內どよめく中入後に鏡の淨瑠璃忠臣藏が濟むと一座大舞臺の惣掛合素人さは云ひ乍ら何れも其の熱心の出演に來會者頗る興を呼び夜中十二時……賞へ寄附することなれり（仁川）

吉備舞樂會（櫻井驛）（二十三日公會堂にて）

滿洲里から東京へ 大飛行の計畫

セ軍の河部飛行士が 同軍の飛行機を買取る

本年五月よりセミヨノフ軍に大尉待遇として聘せられ北滿地方に活躍中なりし河部飛行士は同軍の飛行機ビブリン式複葉機五機を買受け東京に飛行學校建設の目的を以て同機を陸上輸送すべく計畫し右の爲め先發として二十三日キースボフ少佐操縱の下にスシユリン大佐同乘し滿洲里の西方マシエフスキーを出發一氣に長春に直行し更に奉天…京城……大邱……廣島……大阪を經て東京に向ふべく諸般の準備を爲し既に準備委員ジヌウエウ大尉は長春に來れるもセ軍は既に二十一日滿蒙派軍の爲めマシエフスキを中斷せられたるを以て式は實行不可能となるべし幸ひにして飛行計畫實施するを得ばビブリン式複葉機相繼いで朝鮮の上空を快翔するに至るべし

血も沸き立つやうな 壯快極まる見學

龍山特科隊の活動

來る三十日に擧行 ［本社主催婦人見學團］

本社第十一回婦人見學團は陸軍側並に京管局側との好意に依り來る三十日左の見學を實施する事となりました當日は

午前九時半 迄に龍山三角地電車停留場稻荷神社前に御集合を願ひまして、本社員の案內で午前十時騎兵第二十八聯隊の營門を潛ります、先づ茲では騎兵兵營、廐舍を見學し、騎兵の唯一の武器たる馬匹と騎兵とが如何に親しんでゐるかを見まして、同隊で

晝食を認め ます、—食後騎兵隊を辭して同隊後方の高地に上ります午後一時を期して工兵步兵の機關銃隊、騎兵、野砲兵等夫々部署に就き、步兵は機關銃を射しつゝ攻擊前進し

乘馬戰やら 徒步戰を演じます、其の襲擊の痛快さは思はず快哉を叫ばずには居られますまい、又野砲兵第二十六聯隊の一部は陣地進入を實施して空砲を發射し工兵は地雷爆破若くは水雷爆破を試みてから障害物に對する

爆藥破壞を 行ひます、小春の日を浴びながら枯草の上に陣し、斯うした演習を見る面白さは活動寫眞以上の興味が深からうと存じます、それが終りますと本社員の案內で、御婦人には縁故の深い

安產の神樣 ……安山神社に詣でます安山神社は淨法寺師團長の命名されたもので步兵第七十八聯隊守護の神樣であり又安產の神樣です、この境內の高地は京城一の眺望に勝れたところで眼下には帶の如き漢江が流れ京龍市街は指呼の中にあります、それから

總督官邸裏 から滿鐵社宅附近に出て滿鐵京城圖書館を見學します、無料で公開してゐる同圖書館の閱覽室の樣子や、書庫の書籍がどの位あるかを見るのも必要だらうと存じます、茲で隨意解散、京城の方は

新龍山終點 から電車でお歸りになれば御婦人半日の淸遊としても至極可からうと存じます、見學御希望者は御遠慮なく〳〵御申込下さい本社は雙手を擧げて御婦人の御參加を歡迎します

宋台歡氏の美擧

（釜山）宋台歡氏は公立釜山商業學校の移轉費として現金二萬五千圓を寄附せり斯かる多額の寄附を公共事業になせるは當地に於ては□□なり

東京市會議員にして相模協會の理事なる根岸治郎門氏は去二十二日警視廳に引致されたるが市道路不正事件の背後に潜む巨頭なりと

……人と東萊となり十五日午後……宅に於て賭博中近野刑事に踏込まれ拘引取調中の處二十二日檢事局に送られたるが兩人共何れも賭博常習者なりと

全英國に 大暴風雨

難破船多し

去る日曜日（二十一日）より月曜日に亘りて英國全部に亘り大暴風雨襲來し到る所に洪水を起せりロバールに於ては難破せんとする帆船を救助するため救助船出動しクラムゴン海岸にては勇壯なる救助の光景を目睹するを得たりリスボンより來りし諾威一帆船カールの近海に於て坐礁したるが此の時三名の乘組水夫は大波を事ともせず櫂に縋りて海岸に漕ぎ付けたるが帆船の帆檣は强風に吹き折られ夫れが爲コツク一名慘死し船長は脚を折られコツク其他の殘り乘組員は救助船に依つて上陸するを得たるが其後間もなく帆船粉碎したりと（倫敦電報）

多數の小銃 彈藥發見

（軍司令部發表）第十九師團長の報告に依れば陸續首の陳述に依り小百草溝附近畑中に於て小銃三十五挺彈藥千六百發其他軍需品若干を發見せりと

馬賊の襲來說に 人心恟々たる長白府

內鮮人惠山鎭へ避難す

去る十八日綿幌支那長白縣廿二三道溝を襲ひたる馬賊頭目長好紅の率ゐる一隊は其後も該地附近に根據を定めて北上の模樣なく却つて長白府襲擊の噂頻々たるものあるより長白府在住の內鮮人の避難して引上ぐるもの多く陸續惠山鎭に到着しつゝあるが長白府の支那官民は人心恟々たりと（惠山鎭電報）

鮮人巡査の陰謀

不逞漢と機脈を通じて…… 某警部補も黑幕？

江原道平康警察署員たる鮮人巡査二名が一派の不逞鮮人と機脈を通じ陰謀の計畫中を逮捕せられたる怪事件あり目下警察當局は極秘裡に取調べ進行中なるが事件は益擴大し在京城の某鮮人警部補が黑幕として企畫に參與したるらしく目下夫々嚴重に取調中なりと（平康電報）

盜んだ爆藥は 京城に輸送？

縣警察部活動す

福島縣石城郡好間村古川炭坑火藥庫より十六日爆藥五百個、雷管六百箇を窃取せる犯人は京城生れ當時古川炭鑛坑夫金壽福(三)及び長野縣生れ古川炭鑛坑夫小澤甚信の兩名なるが目下平署に引渡し嚴重取調べ中にて窃取せる爆藥は京城方面に輸送せられたる形跡あるより縣警察部は平署と協力して過東京方面警察とも聯絡を執り爆彈の行方嚴探中なり金は同事件に關係なしと稱し居るも十三日夜兩名が火藥庫の窓際に大石を置き之を足場として忍び入り第一第二の火藥庫より窃取せる形跡明かなりと（福島縣平電報）

李堈公を拉去した 首魁の全協に 懲役十年を求刑

峻烈な境檢事正の論告 他は輕くて六箇月

李堈公の誘き出しを企てたる大同團首魁全協一味徒黨の甕行公判は二十四日京城地方法院刑事第七號法廷にて伊東裁判長、大峯、藤村兩陪席判事及書記、通譯に境檢事正立會、被告辯護士等列席

午前十一時 開廷せるが被告劉景根外四名の審問を以て之にて事實調べの全部を終了し裁判長は被告及び辯護人等に對し證據物の提出及び陳述すべきことあらば申立すべしと宣し大久保辯護士は起つて被告張鉉軾は全南地方に於ける六十餘萬の資產家として又公共事業に盡瘁する篤志の

人格者なり とて委々陳述し正午裁判長は一先づ休憩を宣す

午後一時二十分再開檢事の論告に移り境檢事正は起つて被告等の企てたる大同團と稱する獨立運動は社會主義を大眼目とせる一種の破壞主義に外ならず普通獨立運動とは自ら其の性質を異にする由々しき重大事件なり

國家の爲め 又世界人類の爲め人道上より極刑に處するの必要ありと論告し獨被告張鉉軾が三千圓の金額を大同團に提供したるは同團被告等の行動を援助せるものなりとて左の如く求刑せり

被告全協懲役十年◆崔益煥八年◆鄭南用六年其他の被告は重きは三年輕きは六箇月張鉉軾は一年

に對し十名の

辯護士は 交々起つて被告の部分的辯論を爲せるが大久保辯護士は張鉉軾に對する熱烈なる辯論を試み被告は年尙二十五歲の若年ながら社會事業に貢獻せること及び大同團の强迫を受け遂に出金したるものなりとて無罪を主張せり首魁全協に對する各辯護士外一名は酌量に依り寬大の處分を乞ふ旨を述べ四時過閉廷せり

重傷を負うた不逞漢 病院から逃出す

監視の隙に乘じて

二十二日午後六時頃約十名の不逞團元山遊廓に於て飲酒不穩の形勢あり警官逮捕に向ひたるに强く反抗せるを以て止むなく發砲一名に重傷せしめ逮捕したるが其の夜府立病院に收容應急手當の後病室に入れ監視中同夜二時監視の隙を見て逃走し未だ行方不明なり當局は罪跡重大なれば何處か潜伏逃走せしめたるならん（元山特電）

クツク社周遊團來鮮

クツク商會主催世界周遊團の中フオール、コンダクチツド、ツーア七七番の一行十名（內日本人案內人一名）シー、テイ、レーンス氏を團長として十二月四日朝釜山上陸午前十時の急行により京城に入り十二月八日朝南大門發奉天方面に向ふ豫定なるが同商會のジー、エー、ギルスバイ、コンダクテツドツーアの一行十五名も十二月八日釜山發北上入京し翌九日午後十一時南大門發奉天に向ふべしと

眞犯人逮捕さる

童產會社の傷人…… 二人共朝鮮人の出前持 餘罪ある見込で取調中

西大門署の活動

近來京城府內に强盜殺人傷害等頻々として傳へられつゝあるより京畿道第三部を始め府內各警察署は全力を擧げて犯人の檢擧と一般治安警察方面に努力しつゝあり殊に龍山警署內に於て嫌疑者を逮捕し又西大門町東洋畜產會社其他の被害あり西大門警察署は森署長以下全員大活動を續けて居たが遂に去る廿二日夜迄に井上、李國夏、成大英三刑事の手に一名の犯人を逮捕し越ねて廿三日更に共犯者を逮捕した。犯人は慶尙南道釜山府寶水町一ノ一三六。當時京城本町二丁目料理店公金方出前持李樹植(三)本籍不詳當時京城永樂町二丁目蕎麥屋讚岐屋出前持三郎事朴順明(三)他一名で犯人は既に東洋畜產會社に於ける犯行を自白し更に府內船橋町の强盜事件も此一味らしく更に餘罪ある見込で目下嚴重に取調中である

有馬博士退職せん

總督府醫院內科部長有馬博士は新設北海道札幌醫科大學教授として近く退職すべしと

今年は暖かい 當分は續くだらう

太陽黑點の關係かも知れぬと測候所長語る

『本月十二日迄は零下に降る事はなかつたが十三日から十七日迄は零下三度に降り二十二日は零下四度六分で本年の最低溫度であつた二十二日から漸次暖かくなり例年に比較して四度も暖かい譯である目下では支那の高氣壓が襲來せず隨つて西北の風が通過しないから暖かい此暖かさは當分續くだらう尙太陽黑點が大きくなれば暖かくなると云ふ學說がある黑點は二十五年乃至三十年の週期を以て廻る今から二十七年前黑點が大きく活動した事があるが今年も大きく現はれ殊に週期に相當するから暖かいのではなからうか』と

放火して泥棒を稼ぐ

去る十七日午後十時過ぎ大同郡金祭面加井李在勤方に忍び入らんとする者あるを主人李が折好く目をさましたるより目的を遂げず逃亡したる者ありしが暫時にして同人方屋根裏より發火したるより附近大騷ぎとなり消防中同地李守學方が家人全部消防に夢中なる際に同家衣類數點價格十圓餘を窃取されたりとの屆け出であり多分同一犯人なるべしと目下行方搜査中（平壤）

一網打盡

龍山の窃盜團

昨今龍山各所に出沒し巧に窃盜を働く朝鮮人の一團あり被害者頻々として相繼ぐを以て其筋にては警戒中廿四日午前二時頃數名の鮮人龍山漢江通り十一番地柳湯前に赤の南京袋二袋及び撒電一架を置き闇に姿を沒したるを漢江通りの夜警が發見し是を其筋に報告したるより直に刑事其他警官出動非常線を張り趙讚泰(三)以下八名計九名を逮捕したるが贓品山の如く趙の如きは足袋の中に現金三十五圓三十五錢を隱匿し居たり目下餘罪取調中

洪範圖は生きて居る

不逞鮮人の統領洪範圖は戰死したるなりとの情報ありしが最近到着せる情報に依れば洪は間島方面より逃走北上して目下東支線ボクラーニチヤの南方八里の鮮人部落に潛入し目下は相當浩ざ僞名して身に鮮服を纏ひ頤髯をのばして日本支那兩國の目を逃れ居れりと

水原雜爨

本年一月以降十月に至る間に九……色あり十八日の市場相場は鮮人……日米一斗二圓の安値を唱へた◆內地商人は概ね好景氣で◆博多屋……水したが留守宅を……盜が來訪して何にも知らぬ下女……

悲劇喜劇 チヤツプリンが負けた

ロスアンゼル十三日發活動寫眞の滑稽俳優チヤーレーチヤプリンの妻ミルドレッドハリスは嚴て法廷に妻女虐待の理由を以て離婚訴訟を提出し審理續行中の處今回チヤツプリンとの離婚を許可されたる此訴訟には離婚の成立の外に夫婦の共同財產明細表の提出を要求してチヤプリンのフイルムを假差押へに附した位だから女の勝利と同時にチヤツプリンは莫大な財產の或部分を持つて行かれる譯だ

第一日大盛況

本社後援の 吉備舞樂會

本社後援の吉備舞樂大會は既報の通り廿三日午後七時から京城公會堂にて其第一日を開催したが吉備舞樂が物珍らしいのと當日が祭日であつた關係から午後六時から會場へ詰めかける會員は踵を接して來場、午後七時前に既に八百を越ね滿場立錐の餘地もない大盛況

定刻大垣丈夫氏の開會の挨拶があり急霰の如き拍手に迎へられて當日舞樂の第一番『君が代』に入る、數人の樂人が琴笛の雅樂を奏し琢ひ出づる歌の音に可憐なる小女の舞は美しくも美し斯くて此古典的な雅樂と舞踊とは『作樂節』『櫻井の曲父子訣別』『挿頭の菊』を終り少憩せるが櫻井の曲は楠公父子の訣別に一同に多大の感激を與へて其光景は忠君愛國の日本魂を鼓舞するものを會衆の胸に深く刻み付けたかの觀があり挿頭の菊は又菊の精が茲に現はれて舞ふかとも思はれて會衆を魅了した斯くて再び舞樂に入る前岡山縣吉備舞樂會本部よりの祝電を披露し『櫻井の曲湊川』と『小楠公』の二番を以て此日のプログラムを了つたが宗家尾原音人氏が出演せる小楠公は尾原氏の歌調更に一層悲痛の音調を以て會衆に迫り舞踊亦悲壯なる正行兄弟最後の決心を示したものなれば光景壯烈を極め深刻な感銘を與へて第一日は閉會となつた時に午後十時十分、此日は會場の前半は絨氈を布いて座る設備であつたから開會後續々押よせる會衆は殆ど約千二三百會場にギツシリと詰り非常の大盛況を極めた

京城圍碁大會

前景氣頗る盛ん 本社より賞牌寄贈

來る二十八日府內明治町淸香園にて開催の紀本三段主催本社後援の圍碁大會は出席申込者既に五十餘名に上り當日は非常に盛況を呈すべく主催側に於ては連日大會準備をなしつゝあり當日の優勝者三名には特に本社より賞牌を贈るべく又一等より十等に至るには左の賞品ありといへば會場に於る、戰士の奮鬪頗る目醒しきものあるべし

▲一等金蒔繪五段碁盤 ▲二等白木作り衣桁 ▲三等琉球製菓子盆 ▲四等碁笥草入 ▲五等萬年筆 ▲以下十等迄賞品略

姉妹の抱合心中

愛知縣三河國寶飯郡吉田村大工後藤芳太郎二女くに(三)同三女きよ(一七)の兩人は十六日家出して同村海岸で情死を遂げた原因はくにが長野縣の岡谷製絲の工女として出稼中であつたが操業休止の爲め歸宅して居た處くには長野縣に居る當時言ひ交した男がありくにを嫁に貰はうとして尋ねて來たが近所の者がくに方は新平民だと云つたので破談となつたのを悲觀した爲である

巡査の鐵砲腹

原籍岩手縣稗貫郡八重畑村關口目下平安北道雲山郡委延面溫井駐在所主任巡査小原直臣知(二)は去る十一月十四日午後二時半寮銃掃除中過つて暴發し自己の腹部に命中せしめたり即日崔醫師執刀の許に加療したが其効なく遂に十六日午前十時黄泉の客となつた

布團の上から斧で叩く

社務所を襲ふた支那人强盜

二十二日午前五時頃新義州府堤町平安神社々務所司社豐田正隆氏方に兇器を携へたる一名の支那人强盜押し入り恐怖の餘り布團を被りたる豐田夫妻を斧を以て交々に毆打しトランク一個を强奪し去れる由なるが被害者は幸ひにも左腕に微傷を負ひたるのみなりしと（新義州）

院長內地旅行中ノ處歸院致候 京城明治町二丁目 皮膚科 佐藤醫院

スケート始まる

安東縣の雪

去る十九日夜は午後五時頃より粉雪降り出したるが二十日朝は滿目皚々の銀世界と化したるも二十日は氣溫高かりし爲め大方雪は解けたるが二十一日は朝來寒氣强かりし爲め大道結氷し著しく氣早の兒童等は大に喜びスキーを取り出し盛んにスケートの練習を開始し居れり（安東縣）

大阪視察團來鮮

二十九日夜入城

大阪府主催教育視察團一行七名は滿洲學事視察の歸途廿八日安東を發し二十九日夜來城京城に一泊の上十二月二日釜山經由歸阪すべしと一行の氏名左の如し（堺高女）栗木榮三郎（北野中學）原子富藏（擣寺小學）村田越吉（友呂岐小學）西井庄一郎（天王寺小學）松井外次（三宅小學）木岡豊啓（河內郡視學）東山好計

木浦初氷

木浦地方は廿一日以來氣溫頓に下降し急に寒冷を覺ゆるに至りたるが木浦測候所の觀測によれば廿二日朝に至り最低氣溫は零度七に降り平年より四度餘の最低を示し遂に野天の貯水中薄氷を結べるを觀だり之れ當地に於ける初氷にして昨年に比し二日早く平年に比し三日の早現なりき（木浦）

浪花節で海事思想宣傳

二十六日から四日間壽館で開演

海事思想宣傳の爲め浪花節東家樂燕の大播八造氏は過般入場し今回帝國在鄉軍人會京城分會の後援を得て廿六日より四日間壽館に於て浪花節を開演するが氏は元軍艦橋立乘組の海軍々人にして日露海戰の現場に臨み砲煙彈雨の間に馳驅したる勇士なれば其口を突いて出づる日本海々戰等の事實は眞に正史に勝るとも劣らざるべしと猶氏は內地に於ては海軍省等の指導に依り東京其他で開演し好評嘖々たりしと

演藝

▲大正館 來る廿五日より新寫眞差換今回は特別番外として十一月七日より就役の野に擧行せられたる陸軍特別大演習實況を加ふ ▲寶來館『可憐の露國』ニコ〳〵劇『浴槽の危難』全二卷▲猛西部劇『影と光』全五卷新派悲劇『君の心』全六卷▲天下の猛獸『河白道』全七卷▲『陸軍特別大演習實況』

社債償還公告

一、當會社第三回社債壹百萬圓ノ內左記ノ通リ抽籤ヲ以テ償還ス

一、償還期日 大正九年拾壹月參拾日

一、支拂銀行 朝鮮銀行本支店出張所 朝鮮商業銀行本支店出張所

大正九年拾壹月拾六日 東洋拓殖株式會社

●百圓券 は號（四拾枚）

四〇	五三	一七六	二〇二	三〇二	三三九	三五四
二五六	二七三	二八三	二八五	三一八	三六四	四五〇
五九六	六一三	六三八	六六六	七〇四	七五七	七六五
七六八	八一〇	八四七	九二〇	九三〇	九四七	一、〇七〇
一、〇九三	一、一七三	一、二〇〇	一、二〇二	一、二二八	一、二六〇	一、三一七
一、三二七	一、三六〇	一、四二四	一、四七三	一、五一八		

●五百圓券 ろ號（參拾貳枚）

二三	四八	六一	八一	一〇四	二一四
二五六	二七八	二九七	三〇八	三一四	三二八
三七三	三七五	三八三	五〇〇	六〇二	六四七
七四三	七六一	八二〇	八三六	九〇三	九二二
九四一	九五五	一、〇一〇	一、〇九九	一、一〇三	一、一三二
[illegible]	[illegible]				

●千圓券 い號（貳百參拾枚）

[illegible]

メリヤス（新柄澤山到着） 毛糸製品特價提供 ▲手袋、沓下、首卷、毛布、雜貨品種々 ▲正札陳列販賣（當店階上）開始 ▲御用ノ有無ニ拘ラズ御立寄ヲ乞フ 現金問屋 大和町 高松福三郎商店

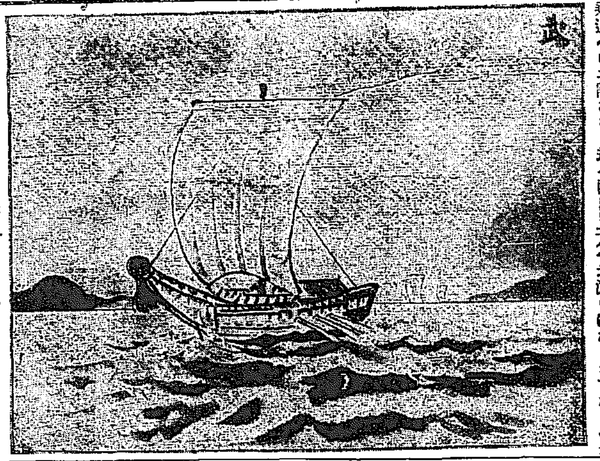
製造本場大島紬 一反金二十三圓 元から直接廉賣 紬ハ製造元カラ直接買ヘバ値ガ非常ニ安クテ品ガ正確〇見本ハ半鈴チ記シ御申越次第進呈ス右御覽ノ上御買求アレ 彼ノ投賣ヲ名トシテ粗惡品ヲ賣付ル者アリ 大島紬製造元 鹿兒島市松原町 山甚商店

たれでもスグ易學博士になれる 古易占法秘藏 本書は新井白蛾先生が初學者に易學を解釋したもので……▲無代進呈 ▲發賣所 東京市牛込區通寺町廿二 竹生英堂 振替東京參貳九四〇番

慶安太平記

第二十二席　小金井芦洲講演

兎角うする内に二三年を經過し金井もモウ探しあぐんだから是から大阪川口まで便船を求めて引返したらよからうと思つて居ると丁度幸ひ大吉丸といふ千八百石の大きな船が積み荷と乘客と兩方を乘せ大阪を出帆すると言ふ事であるから、それへ便船をいたしました、ところが今とは大變に時代が違つて何しろ航海術も至つて幼稚なものでて以前の馬關當時の下關を解纜風向きを計つて帆を充分に張つていたしました』古は旅行するに就いて當今のやうに汽車汽船といふものはない、で此の船中乘込みのお話なども抑々面白い



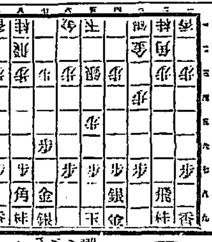
事がある、けれども其れは毎々同業者が諄く演じまするから茲には省きます、スルと此の船中に年齡三十四五に成ります一人の武藝者がある、大きな瓢を傾けて頻りに酒を飲んで居ると此方の方で江戸つ子が ○『オイ〳〵ヤア何だぜ、有難い事にこれで人間の役が濟んだな、ナアお伊勢參りから上方見物、四國へ渡つて金毘羅參詣、出た序でと言ふのも勿體ねが肥後の熊本本妙寺の淸正公さまへも參つてズツと殘る隈なく參詣が濟んだ、歸つて往くと、友達に天狗話が出來るぜ ×『然うよ、だけども何んだぜ、斯うやつて長い旅をして居るが、その中で遊興は何處が一番面白かつたい ○『さうさなア出來不出來はあるけども俺ア勢州の古市で買つた女か一番好かつたが、お主は…… ×『俺ア何んだ、長崎の丸山のな、そら那の女よ、些つと乙だつたぜ』スルと最前から酒を飲んで

もう酔眼朦朧として居た一人の武藝者が 武『コレ〳〵何んだ、聞くに堪ねぬ女郎買の話などをして、左樣な下らぬ話をするな無禮者奴が ○『イヨウ、此奴は恐うも相濟みません、御勘辨を願ひたう存じます 武『イヤ、然う謝まられると諄く叱りはせぬが當時は武藝流行の世の中だから何か話をするなら柔弱なる然んな話をせんで武藝の話でもいたせ、聞いて居つても誠に何んだ馬鹿々々しい、何處の女郎が好かつたの何んのと…… ○『誠に相濟みません』ところでお武家さま貴方は何ですか是れから何方へお渡りになりますか 武『先づ大阪へ出てそれから關東を廻らうと心得て居る、實は當時他流試合に出て居る拙者は武藝者だ ○『ヘエー、お見受け申しまする所、御修業をなさる先生とまア斯う思つたんですが、何でそのお醫者さまなんですかい 武『何だと ○『お醫者樣で居らつしやいますかい、今も貴方ア武藝者だと仰しやいましたが、ござう言ふ風のお醫者さんで…… 武『いやはや分らぬ奴だな汝は武藝を以て世に立つて居る修業者は之を武藝者と言ふ、つまり此方は劍術の名人だ ○『エツ、方言は國の手形と申しますが、お武家さま貴方何んですね奧の方で居らつしやいますね 武『ウム、爭はれぬのだ、能く判る喃、實は拙者は奧州で樋口軍十郎藤原正勝と申す者だ ○『成程、大層ご強さうなお名前ですな 武『そりやもう強い事は日本一、此の度で日本全國を三度廻るな ×『そりや紋切型極り切つてるんだからな 武『誰だ』その極り切つてるなんぞと言ふのは ×『オヤ〳〵酒を飲んでヤアがつても耳は馬鹿に近いや 武『何んだと耳が近い、聞けぬ事を申すな無禮者奴ツ ○『それで何んですかい、日本國中を三度お廻りなすつたと仰しやいますが、隨分その何でせうな、往く先々で恐ろしい事もあり、又怖い事もございませうな 武『そりや無い事はないがまア拙者などは大抵先方が怖る』

タイガーの 新デンガク(串差拌食) 一本 八錢

將棋新手合(一)

於神戶元町木見金次郎氏宅
先手 六段 ▲溝呂木光治(京城)
後手 六段 △山本樟郎(四日市)
(第五三銀迄の局面)
△持駒 山本氏 歩



(先手 溝呂木氏)
△七六歩▲三四歩△二六歩▲五四歩△二五歩(イ)▲五五歩△二四歩▲同歩△同飛▲三二金△二八飛▲二三歩△四八銀▲六二銀△七八金▲五三銀△六八銀▲五四銀(ロ)△三六歩▲四二銀△六九玉▲三三銀△三七銀▲八四歩
(イ)二五歩突きは面白からず五六歩と指ける處なり
(ロ)五四銀上るは六四銀上る方味あり
(ハ)八四歩は手段ならんも面白からず五二飛と指す方含みあり
(ハ)以下次號

タオル 諸戶タオル織部一手販賣 京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三二番

皮膚科徽毒科（診察夜九時迄） 皮膚病 黴毒 痳病 (入院隨意) 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七〇番

十一月廿六日

(舊曆十月十六日)
滿月 (午前十時四十二分)
▲金星日▲戊子▲九紫 ▲暗劍南方▲先勝▲虚 宿▲除

▼九紫▲由なき事に爭うて友を失ふ日親密なる間柄と雖も用心第一
▼一白▲思ふた程の利益なし、萬事大切に勵むべき日新事は見合せ
▼二黑▲幸福の日概ね目的通りに運ぶべく開店行商求職結婚吉
▼三碧▲意外の吉事に廻合する日新しき方面に活動するも有望
▼四綠▲勘定合つて金足らずの日冷靜ならざれば大破れを來す
▼五黄▲商事交渉何れの方面に活動しても九分通りは成功の日
▼六白▲盛運の日にして落着あれば自然勝利を占む大取引亦吉
▼七赤▲氣緩みを生じ大損を醸す愼むべし遠くへの旅行は見合
▼八白▲思はず目上の引立を受くべく花も實もある大吉祥の

メリヤスシャツ

極上 二枚一組二圓九十錢均一
東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋細谷商店にて東倉庫業者の處分品を引受けた結果裏毛メリヤスシャツ二枚一組二圓九十錢均一に處分す其美術や生地の上風なる事稀に見る逸品也引受個數一千貳百ダース限りの事なれば賣切れぬ内申込みて防寒用に供せらる方得策なるべし

喜びの絶頂へ 私の身の上

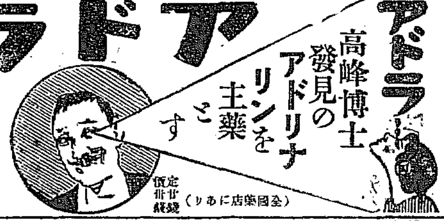
身長五尺一寸、體重十四貫八百最近三年間に曾て病臥した事のない彼女が輕い咳を病み始めて何ヶ月、眼に映る我手我足の總てが一日たく夕方早や力の抜けて瘠せ衰へて十三日目の檢痰の結果は肺結核と診斷され、親しき者にさへ隔てられて牢屋の如き病院の一室に入れられてしまつた、肉は日に日に削られる、如くに落ち、蒼白い皮膚の色に血の氣失せて、細りゆく指を見つめては命の綱の細りゆく恐しさ、心は死と闇に迷ひつつ此の世界と彼の世界ばかり思うて眠られぬ夜この經の數限りなく繰返して悲しき夢こそ果敢なきかな、其の淵より救ひ上げてくれたものは、ふとした事から手に入つた一冊の本によつて……病體を死の淵から救ひ上げて、今では全快した……

(瀧田みね子孃)

……坂本先生の御著書『健康法』……一冊の本を……東京本郷の坂本天堂發行……定價六十錢……世の同病者の爲めに此際廿五錢で分けて下さいます……

三味線製造 琴 三味線 京城本町一丁目壽樂館横 米川樂器店 電話二八三六番

アドラ 高峰博士發見のアドリナリンを主藥とす
アドラ目藥
結膜炎 充血 腹痛 結膜炎 疲勞目 トラホーム 其他一切の眼病に効あり
定價 廿錢 卅錢 (全國藥店にあり)
東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七



府內汚物取除

平壤府內大通りに通ずる街路中の空地は處々雜草繁茂するか又は塵芥堆積し牛馬の糞さへ……りしが各地主等に夫々示達したる由につき市街の整理せらるゝも近きにあるべしと(平壤)

平壤帳簿檢查

二十四日より二十七日迄……該官吏之を檢査する事となるべし」の條項に基き販賣帳簿類の檢査を爲すよしなるが同條に該當する書類の所持者は午前十時より午後三時迄に書類取纏め檢……

元山より

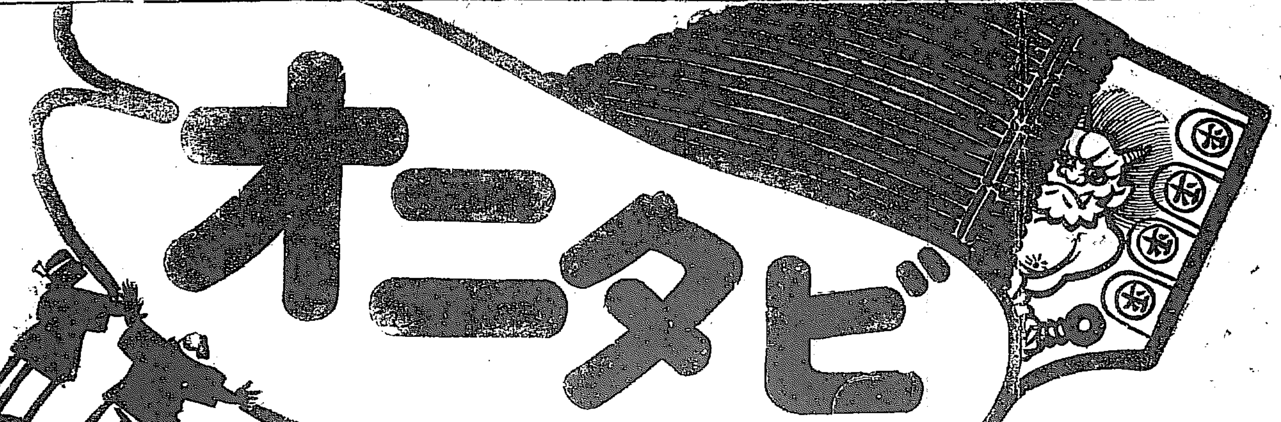
廿五日 府廳財務室
廿六日 八千代町 伊藤酒造場
瑞氣以北一圓 瑞氣以南一圓

績頗る良好にて近く一般に使用を許可するに至る可し
▲元山守備隊の除隊兵は廿二日御用船にて約百名大阪に向ひ交……
民二百數十名に達し盛會なりき
▲流行性感冒又復侵入の兆あり近く市民一般に豫防注射を爲す計畫なり
が旅館主菊地市次郎早速則止め此の由警察に屆け出たり(平壤)

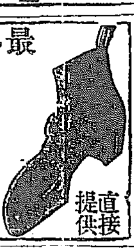
仁川野球大會

……村谷三振不死三壘のミスに生還市橋遊擊ゴロに生き安藤中堅失策に生く市橋二三壘に挾刺さる惡送死球增井三振不死大井Pゴロに凡死(第一)津江外野飛球に捕殺され板倉外野過失に一壘に入り平……
……安打に小林生還村谷死球市橋のショートゴロに村谷……安藤のショートフライに藤田生還……投手飛球に凡死……
……浅野三壘ゴロに出で捕手の過失に二壘……者逸送藤屋の四球に一死兩壘都築……打に出でしが一壘及投手連殺過失……三者生還此時本壘に紛議ありノーゴロに凡死(米二)……實業無……
……浅野三壘の過失に生き二壘……屋のサードイラーに淺野三壘を盜む都築ショートライに捕殺する佐藤死球律江の犧打に浅野生還坂倉捕手ゴ……三振安藤右翼外野大飛球にて二壘村谷生還都築三振增井の右翼打に安……生還奥野三振(實二)

薦む 強き足袋 温き足袋
オニタビ
需められよ 衛生の爲に 國家經濟の爲に
オニタビ製造元 鬼足袋工業株式會社 東京市日本橋區大傳馬町一丁目
オニタビ發賣元 寺田合名會社 電話浪花 四四四〇・四五三〇 振替口座東京 七九一番



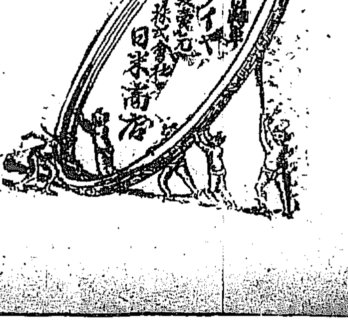
最も安心の出來る靴 直接提供
ボックス上等編上靴 一號金五圓 二號金六圓五十錢 三號金八圓五十錢 特別製十圓
ボックス形革短靴 一號金五圓 二號金六圓五十錢 三號金六圓五十錢 特別製九圓
ボックス深ゴム 一號金六圓 二號金七圓五十錢 三號金十圓 特別製十圓
御注文の節は靴の種類と足袋の文數通知あれは代金引換小包送料貴負にて御送附申上候
東京本所三ノ橋際 松本高等靴製造所 電話本所二五〇九三 振替東京二二五八(マ)又(マサ)
定價表進呈 郵券二錢要



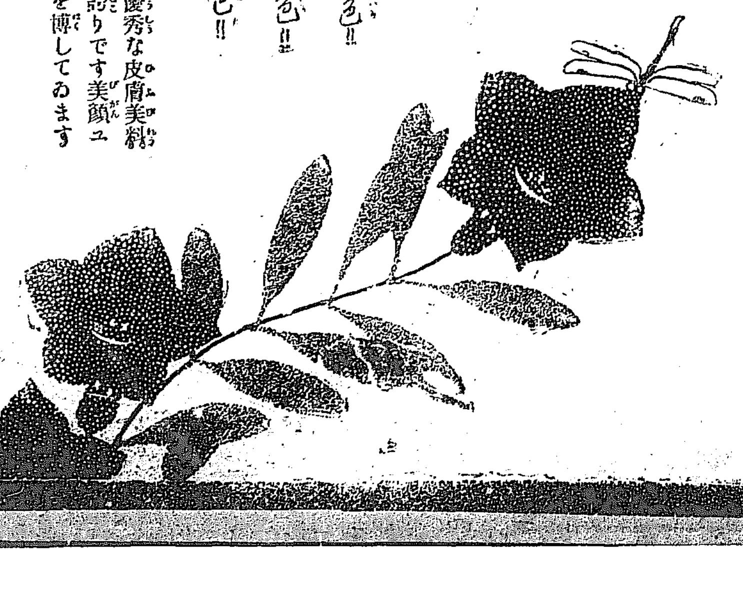
○毎月一日及十六日開始何人モ入學許可ス ○卒業迄ノ全費金百三十圓前納 ○甲種運轉手養成二ケ月卒業
○京城府黄金町三丁目 京城自動車學校
○毎月一日開始何人モ入學許可ス ○卒業迄ノ全學資金百三十二圓前納 ○甲種運轉手養成一ケ月卒業ト二ケ月卒業ト有
○釜山府榮町一丁目 釜山自動車學校
自動車運轉手養成

金物・新油・石炭・煉炭・材木・青竹・セメント・土管・耐火・赤煉瓦・各種・長水・院・無煙・炭 朝鮮商工株式會社 平壤本町・電話長五〇二番四四一
水道鐵管並に水道用器具・諸機械製作並に修理鐵骨架橋工事一式 同 鐵工所 平壤柳町・電話長六〇三
耐火煉瓦 赤煉瓦 各種土管 シャモット煉瓦 同 煉瓦製造所 平壤橋口町・電話長一三五

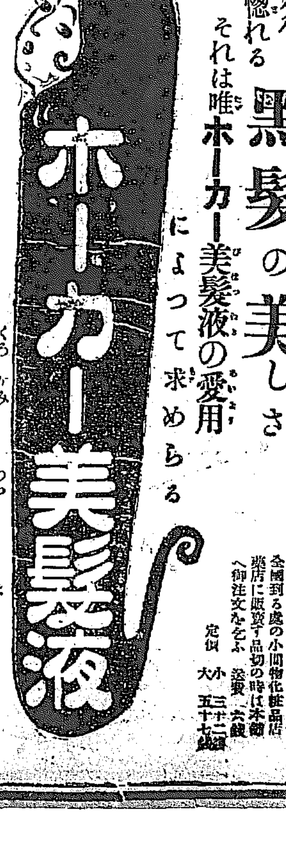
鬼タイヤ は連續十有四年確乎不動の實驗を有せり は品質絶群既往現今他に比肩する物なし は使用の歲月間に自然磨滅の外破損せず 故に安全第一なり
安全第一 鬼タイヤ
鬼タイヤ はラーヂ自轉車專用とせらるゝA級 はケント自轉車專用とせらるゝB級 は一般自轉車專用として好評 背きC級 共に獨特の長所を備ふ



皮膚……顔色……の誇り……と
美顔ユーマー
滑らかに鮮かに晴れ〳〵した皮膚顔色!!
お化粧美を思ふ方々に愛撫する皮膚顔色!!
荒れや小皺を見た事の無い人の皮膚顔色!!
これは使つて成る程と思ふ所のある優秀な皮膚美料美顔ユーマーを常用せらるゝ方々の誇りです美顔ユーマーは亦白粉下として非常に賞讃を博してゐます



自分乍ら見惚れる 黑髮の美しさ それは唯ホーカー美髮液の愛用によつて求めらる
東京の髮結さんが 油は是れ
一瓶で見違へるほど 黑髮の艶を増す
□房々した黑髮となる □髮の形が美しくする □チヾレ毛癖氣を直し □枯毛を防ぎ毛足を早む □拔毛を止め白髮を防ぐ □香水代用の佳い匂ひ
ホーカー美髮液
全國到る處の小間物化粧品店藥店に販賣す品切の時は本舖へ御注文を乞ふ 送料 六錢
定價 小 三十二錢 大 五十七錢
東京神田和泉町 ホーカー本舖 堀越嘉太郎商店 電話神田一四三・一四〇四・一四〇五・一六五 振替東京一五六



中西副社長■■
中西鐵道副社長の辭職に就き當地の中西氏は曰く上京の用務は我兩社なれば情勢の許するは又止むなれば其の上にておる任以來專ら社內の情況を調査し得ざる所なり之を以て余は社職を拋つに躊躇するものに非ず云々(東京電報)

副社長の外峰尾京口中村朝倉丸山前田栗田各常務委員出席先づ水野社長の開催せるが…

安取株賣買

株式會社安東株式商品取引所の第一回拂込みは去る二十日全部終了し來る十二月八日を以て其の創立總會を開始する筈なるが安東株式仲買團にては同社の創立完了する迄株の賣買を休止するは現在の財界に鑑み甚だ面白からずとなし十一月二十四日より組合員相互間に於て相對賣買を以て現物の取引を開始する事となりたるが其の取引方法は一株に付き五圓の頭金を受け取引手數料は賣付買付交付又は受渡毎に左の割で徴收すべしと(安東縣)

△十圓未滿十二錢△二十五圓未滿十五錢△五十圓未滿二十錢

御祝儀商內

安東株式仲買店組合は二十四日より安東取引所の權利株現物取引を開始したるが二十四日は御祝儀商內として十四圓二十錢乃至四圓四十錢にて四十枚の初手合ありたり同取引所は十二月八日創立總會を開くことに決定したり(安東電報)

○京阪金利 二十二日現在左の如し

	東京	大阪
コール	六、〇〇〇	五、〇〇〇
無條件	八、〇〇〇	[illegible]
翌日物	一九、〇〇〇	一八、〇〇〇
六十日物	一七、〇〇〇	三〇、〇

○鮮銀券日報 廿二日現在左の如し

發行高	九七、九〇六、二九三
正貨準備	四七、二九三、三〇五
限外發行	[illegible]

財界閑話

竹村一銀支配人も本店に榮轉する事となつた▲君は頗る脫せる機略と才能を堅實なる質の外貌に包んでゐたが▲その業務を執るに於ては進功守勢共に中々出來る人で各銀行の注意を惹いたやうだ▲要するに中々やり手らしい仕事振りは鮮人間に伸びたのは君の手腕に因るであらう▲財界に對する意見は豐富な人である▲極めて冷靜で常識的な所がある▲本部に於て本支店の事務を視るには恐らく適任者であらう▲殖銀の猛將中村理事は一兩日前東上したが▲昨年の昨今も東上してゐる前にして前年は資金の不足に苦しみその調達のためであつた▲本年は同行も資金は潤澤であり君の東上は財界觀察と云ふ所だらう▲君は去年の今日此頃と今とは今昔の感があると餘程狀勢推移の激變を傍人に語つたと云ふ▲鮮銀券大僞造說も結局うわさだけで實物は一向出ないさうな▲掛井理事曰くどうもそんな噂がある位の所を事實僞造されたと傳へられたのだらうであつたらしいなと洒落れてゐる▲つまり鮮銀券の僞造說は僞造されたのは初めのうわさが鮮銀で發行もしてない五百圓券や五十圓券を僞造したとあり▲製造所の區々な所や金額の一定した話が報じ來らぬなど怪しい點は多かつた▲然しこれで一二枚でも僞造してゐたら騷ぎだらう絶無なのは幸ひである

株式 (無活氣)

前場保合

本日も相變らず保合にて月末の手詰り關係に依る外新規の商內殆んど行はれず二十圓五十錢と寄付四十錢と大引して閑散裡に打止めたり其他は殖銀の八圓と變らざる商內ありたると乙部に於いて安取十四圓九十錢に出來せるのみなり目下折角市場振興策に就いて重役仲買人間に交渉中なれば孰れも之れが成行を傍觀して變方時機待ちの姿に在り

後場小甘し

前場保合の裡にも十錢方小強みたる氣先後場は更に續いて三十錢安に寄付二の廻りも同じく二十圓十錢と付け大引二十錢と返したるも結局休日前より三十錢方の押目を作り小甘き成行を示したり殖銀新は三十錢安の十二圓二十錢仁取百五十圓と變らず鮮銀新も三十四圓と動かず乙部京取端株二十四圓十錢安取十四圓九十錢鮮銀端株百七圓と出來せり

主要株步み値段

	前場	後場
京取	二〇、五〇 五〇 四〇	二〇、二〇 一〇 二〇

出來高 甲 五百五十枚 乙 百二十枚
累計 甲 八萬九千八百 乙 四千七百八十七枚

東亞新	五〇	井口	大島
同	一〇〇	井	口田
同	一二〇	近藤	有田
殖銀	四	南	近藤

實行委員會

京取仲買人組合にては興行實行委員會は去る十九日附認可されたる營業細則第八條中改正の件に就て之れが運用方法を攻究すべく二十三日午後田中委員長宅に集合左の事項を協議せり

出席委員 田中、近藤、吉見、古閑、井口、高松、金龍、有田、川崎、南方、新田(缺席)

協議事項

一、受渡期間十五日間は之れを二回に分つこと
二、算定價格は毎日後場前場を以て之れを算定すること
三、受渡期日は毎金曜日の後場を休會して之れか受渡を實行すること但し本件は市場に交渉して其の承認を經たる上決定すること
四、賣買證據金は之れを相殺すること
五、手數料及證據金改正
(一)株式一株に付金二十五圓也以下の株券に對しては手數料一株に付金二十錢とす但し市場に於いて金五錢也仲買人に於いて金十五錢宛之れを所得す
(二)京取の依託證據金は一株に付金四圓也とす
六、立合方法改正 從來の立合方法中三の廻りを撤廢すること
七、二十四日後場終了後實行委員は釘本社長に會見することゝ尚ほ場外賣買許容信託機關急設等の希望も本日社長との會見に於いて陳述する筈なるが右協議事項は穩當なる要望なるを以て殆んど全部承認さるべしと期待さる

場內氣配

殖銀新十二圓四十錢賣三十錢買▲東拓新十五圓買四圓賣▲東亞新二十五圓三十錢買▲仁取百五十圓賣▲鮮銀百九十圓買▲同新三十四圓賣三圓五十錢買▲漢銀十四圓賣一圓買▲殖銀五十七圓五十錢買▲朝紡十三圓五十錢買▲中鐵三十三圓賣▲電興十圓買▲滿鐵新十九圓賣八圓買

廿四日受渡高

株數六百八十四枚 代金一萬三千八百六十九圓六十錢

銘柄	株數	渡方	受方
京取	二〇	白井	洪
同	七〇	井口	金龍
同	二六〇	吉見	田中
同	三〇〇	吉見	近藤
同	一〇〇	塚野	金秀
同	二〇〇	大島	金秀
同	五〇	櫻谷	金秀
同	三〇〇	川崎	金秀
同	四〇	新田	金秀

京城現株市場出來値(廿四日)

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
京取 引寄	一〇、三〇 一〇、一〇	[illegible]	商銀 引寄	[illegible]	[illegible]
殖新 引寄	三、一〇		同新 引寄		
東新 引寄			漢銀 引寄		
拓新 引寄			同 引寄		
京新 引寄			韓銀 引寄		
仁取 引寄	一四〇、〇〇		東拓 引寄		
鮮銀 引寄			鮮土 引寄		
鮮新 引寄			朝紡 引寄		
鮮銀 引寄			高毛 引寄		

銘柄	前場	後場
京電 引寄		
同 引寄		
電興 引寄		
東亞 引寄		
朝煙 引寄		
朝郵 引寄		
朝鐵 引寄	八、〇〇	
中鐵 引寄		
滿鐵 引寄		
同新 引寄		

財界口ずらへ

金融界は依然として銀行は持合が好くて貸出しを手控へて居る▲ちやと云つて警戒の手は緩めず財界の昨今ては銀行のお氣に召す様な借手も少く從つて銀行は振舞ひ難い時代だ...此の有様から云へば▲事業界は十五六の娘同樣借りたし恐ろしの生活に夢中だ▲最近の秋風落莫の度を加へて大分解散風が吹き出し昨年の世界感冒のやうに流行猖獗の兆がある▲其中でも何とか商事とか何とか貿易と云ふ會社は戰爭當込みに簇生した土地會社で土地會社と云ふのは比較的眞面目なもので戰爭以來漸く何か云ふものも無い訳でもない▲土地と云ふものは何しろ上は天より下は龍宮まで一杯に詰まつてゐるのだから持ち耐ふのは尤もだらうが此の年の瀬には大分困る土地會社があるやうだ▲重役の昇天やら支配人の泥棒やら所謂泡沫會社が無いでもない殘して四十度以上の熱で苦しむカンフル注射の效果もなくれ鑛山株を持つてゐる株主は注意せねばならぬ...無限に擴げる事が三月にあるから陷落する向きも多い▲戰爭以來皆出ぬさへ限らぬ▲社名の無暗に長いのが流行して居たがどうも會社の名前の長いのに碌な會社が尠い▲此の事で近來は一口に名前の短い事が評判になる▲それなら名前の短い會社がよいかと云へば無條件にさうも云へぬ

早安心だと買方は氣勢を上げるが賣方では下げ相場の道程に於て是從の綾は當然だと迄てマバラ浮動玉は落され場面が又賣込つて來る如何にも好個の戻しだと云ふ▲此兩者を導いて行く相場は何となく重苦しい前調で顏る活氣に乏しい鼓買方の目指す處は聯か賣に偏した仕手關係を買つて見ようと云ふにあるらしく綿絲の買煽りなさも矢張りそれである▲安材料の無視されてゐるのは人氣が高値疊にあるが爲にも依るであらうが倫敦銀塊は更に八分の七安と崩落して途に五十片を割り米綿も一圓五十錢安に落ちた▲內地財界は米價新安値に崩落し生絲は帝蠶の出動を聲明しても市價は依然として不振貿易も漸く不況に傾き年末の財界は到底安心は出來まい▲一時綿絲が三百五十圓となり株式米價の續騰のだが當時は昔財界の復活を豫想した情勢と云ひ所謂中間的景氣が終つて再び悲運の時代に來て居るのではないかと云ふ向もある▲買方勢が鼓買力の加はれるに乘じ何處まで相場を突張り得るか、目先の相場を左右するのだが年末にもあり大したことはあるまいと

東京現株特電

銘柄	廿二日後場
鮮銀	一二一、五〇
東拓	三一、五〇
同新	一三、五〇
滿鐵	四八、五〇
同新	一三、〇〇
東株	二〇、五〇
鐘紡	四二、〇〇
連取	一二、〇〇
滿電	三八、五〇
朝鮮	一四、五〇
滿紡	一三、〇〇

○銀塊 四十七片四分三
○米棉 二圓安

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
本店電話一七二 電話長三一八 一七二

大阪株式特電

銘柄	二十四日前場寄付	二十二日後場大引
大株	一二〇、六〇	一二〇、五〇
郵船	一四五、〇〇	一四五、五〇
同新	五八、一〇	五九、〇〇
商船	六九、九〇	七〇、一〇
同新	一二〇、五〇	一二三、三〇
鐘紡	二三〇、七〇	二三八、〇〇
同新	一三五、七〇	一三五、九〇
東紡	一一七、〇〇	一一八、四〇
東拓	七二、八〇	七三、九〇
上取	四一、四〇	四二、九〇

銘柄	二十四日前場寄付	二十四日後場寄付
大株	一一九、八〇	一二〇、四〇
郵船	一四五、五〇	一四五、五〇
同新	五八、〇〇	五八、〇〇
商船	六九、九〇	六九、五〇
同新	三三五、一〇	三三六、四〇
鐘紡	二三一、五〇	二三三、〇〇
同新	一二一、五〇	一二一、一〇
東紡	一一七、二〇	一一七、四〇
東株	七三、一〇	七三、〇〇
上取	四二、九〇	四二、五〇

大連株式特電

○二十二日 寄付 止め
連取 先當 三八、六〇 三八、一〇
東實 三九、六〇 三八、九〇

○日銀概況 二十日現在の如し 千圓單位
發行高 一一〇三九、八二四
正貨準備 一〇二九、八二四
發行餘力 一二六九、〇〇二

株界片々

▲當る八卦當らぬも八卦さして財政も經濟も濟の者しい財界の前途は全く不安の多い今日豫想上も不明瞭でどうなるかわからぬ今の所多少の燃りが附いて居るが▲玉置君の話は意外にも雨の降る事實を示し正に仲買人の水を鍋にしたと云ふ事だ▲株界は接近した年末は出來ぬ位貯金を見逃し方がない▲此際株の人氣が良いと云ふ事は株界の買方でなくても氣持が良い▲大阪の株界は接近したお金は必要であるが年末は惨落株は軟調し資金の調達に困つてゐるものに對し同情に堪えぬが▲呑氣君はドコ迄も樂觀で京城の發行しての短所の要なく學ろ一陽來復至誠を謂ふ▲天の陰雨せざるに先だちまづ其の財界を霑はすと云へるは正に現時の財界恢復來株價品騰、買方の多くになりそうである

米況 (不 勢)

仁川期米 二十四日前場

祭日前阪地の氣配薄に十八圓八十四錢と頭重く打止めし折柄正米の不勢に今朝は又復賣氣を挫き當出來ざる二十圓丁度先十八圓六十錢と場面惡しく引

第一節 當出來ざるが大阪寄二十五圓丁度の小甘き移りにも拘らず中二十圓〇三十錢と手堅く始めしかば先六十九錢と寄付きしが戻りば正米安に促かされて實物頻出し六十一錢と下道ひせしも押目は月末關係に伴ふ小口の買物潞み七十一錢と盛返し存外手堅く引

第三節 當出來ず先七十錢と始め六十九錢と引
第四節 當中出來ず先七十錢よりに合ひ六十九錢と引
第五節 當中出來ず先七十二錢より十六錢と締り四錢と引
第六節 當中出來ず先七十三錢より六錢と締り三錢と持合ひに引
七錢と締り四錢と一服風情に大引せり

人氣好く買ふ

正米現下の形勢より速斷する時は期米の更に一段不勢に陷るが順序ならんも其の勢は之れに反し月末接近に件ひ人氣は値頃關係と相俟ち買越を試みんとする向多く自然場面も之れが成功に至れり果して振合ひあり果して此邊に下足を喰止めて得るや否や鬼に角に依然としてこの週まりたる買玉の動かざるは之れ有力筋の買物潜み居るが爲にして又た月末接近さ云ふ買方の賣氣を喚ばんとする惡傾向もあり致何としても實に妙味なきやを思はしめつゝあり

正米更に惡化

鼓兩三日前は定期の氣直り模樣と共に正米も一寸賣氣を促し三等合格二十三圓五十錢地指示米二十圓二三十錢と何れも一圓方以上の引締りを呈したるが何しろ內地に向けての賣行も不良に戻りしは根搦業者の賣物を含み來る有株に買方も注文意外に思惑的の買進みをなす向のなきは勿論鼓許正米の一暴落をなす商況のみか今朝は又多き丈反撥力の強い同方の反落を示し氣配漸く悪化して一圓方の商況を示し復一圓三等合格二十二圓地指示米十九圓と投げ出さんとするの小口さへ出るに至り勢を見越して當分の鞘寄を唱はれず一々あるべき振りを見せ入るらさなす趨勢なれば定期も失れ氣に連れて抑制されるにあらざるか人は月末關係に買氣を促しかつゝ八振合ひなるが鼓許買方も大に自重すべき點あるが如し

鮮米格付決定

全鮮取引所聯合會に於ける鮮米格付の件に付ては前報後商沽として消息絶えたる本日の東京入電によれば格下の範圍四圓八十錢に決定せりとあり其內容詳らかならざるも最近大阪に於て受渡しの行はれたる鮮米の成績に就いて見れば格下げ三圓を最大として三四十錢より中には三四十錢方格上げとなりしものゝ數口ありて其內一圓五十錢乃至一圓八九十錢格下げの物最も多かりしさへば其當時に比し格の範圍縮少したるやの感じなきにあらざるも本年度は品質優良なるを以て其變更によりて來る影響のなきは勿論、質の向上に伴ひ其の待遇を改めらるゝは寧ろ當然の事なりとて一般人氣は至極冷靜を以て迎へられつゝあり

東京正米安

休日前各地小高を報せし內地正米は今朝軟弱にて東京五十錢安の模樣を報せり

京城穀物延取引(二十四日)

前場休日前の好勢機先今朝は內地正米の氣締りと玉地正米高の人氣を受けて今朝に至り受渡しの關係上二月中限は先限共に一般高模樣を唱へしも期近は受渡しの關係より一般高模樣を唱へし一千二百石の商內進まず先限は二十圓六十錢と案外の上伸びに始まり引當なる價新規商內の外には新規買の人の氣乘薄さと利喰の外には新規買

及一月中限共に二十一圓九十錢現物は二十四圓を唱へて弱模樣なり

後場小動き

第一節 當中出來ず先十八圓七十五錢と一丁安に寄付
第二節 當中出來ず中二十圓先十八錢と七十錢と始め六十九錢引公定六十九錢
第三節 中二十錢先七十錢と始め七十錢引公定七十錢
第四節 當中出來ず先六十六錢より五十九錢と不勢に引公定六十三錢

期米雜觀

年末にかけて一儲けしようとやつて來る向の多くなつたにも拘はらず材料が乏しいのか未だ機が熟せないのか一向目醒しい動きがありさうにもない限前には年の淑を控へ此奕き自では一と悲哀な歎息を洩らして居る連中も少なくないが越すに越されず鼓すさいふヤツタ取つたの琹析師が毎日場は立つて採合ふて居る以上何時の間に買物やら賣物やら何とも知らぬ間に飛んで慾つて云ふ始末にならぬにも限らぬので正の始末は百錢の金が一つ千圓にもなるさうしてそれが商ひの出來る相場の事で注文に手が出せない▲と自重すれば此ではまた相場が面白味のない所と云ふものであるまい▲ちよいとした動きにも釣られたりする程相場は面白くない形勢で注意する程度で又氣をあせればあせる程相場の賣り方に立つた種類に損をしまして十九圓乃至二十錢安の相場に歸る模樣でもある

南鮮漁業の元祖

繩叺 全羅南道 朝鮮鮮魚繩叺株式會社

出張所 松汀里、鳩橋、長城、光州、元山旭町、咸平、在東萬、全州、羅州

東京期米特電

	廿四日前場先限
寄付	二五、九八
二節	二五、九四
三節	二五、九九
四節	[illegible]

○二十四日後場 先限寄付 二十五圓九十錢

大阪期米特電

	二十四日前場 当限寄付	
同 止め	二五、二〇	二十四圓四十八錢
中限寄付	二五、二〇	二十四圓四十一錢
同 止め	二五、三〇	二十五圓三十一錢
一節	二五、〇八	二十五圓四十錢
二節	二五、一二	六節
三節	二五、二〇	七節
四節	二五、二〇	八節
五節	二五、二〇	九節
高値		安値

○二十四日後場
當限寄付 二十四圓三十六錢
中限寄付 二十五圓〇七錢
先限寄付 二十五圓〇三錢

下關期米特電

○廿四日前場 當限 中限 先限 寄付 止め
○廿四日後場

各地期米特電

○二十二日後場 寄付 止め
東京 二六、〇一 大阪 二五、〇四
兵庫 二三、〇九 下關 二三、一三
名古屋 二五、一九 名古屋
熊本 二四、九〇 金澤 二四、八〇

釜山正米特電

內地高に伴れ高値を見たるも實物出廻り旺勢にて結局持合にて三等神力二十四圓三十錢穀良二十五圓十錢吉物一圓二十錢安にて十四、五十錢所に商內ありたり 人豆十二圓五十錢所に一千二百叺の商內ありたり

群山正米特電 十二月中限二十二圓六十九錢同末限

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
長電話一〇五

十一月二十四日後場寄付 二十圓六十錢
廿一月中限 二十五日渡 出來不申
十二月末限 二十五圓渡 二十五錢と附け依然商內に打止めたり
出人さする向きなければ自然商內なし

玄米二萬六千三百石 △二〇、五五
取組高 十二月中限 千四百石
一月中限

現物 十三日附出 一〇、八〇
島山大豆 一〇、三〇
仁川米豆所 取引所仲買人
仲買店
電話長六〇二番 受信略號ニンセンイリヤマ

京城正米市場

昨日來各地の米況は殆んど大弱りにて京城正米も亦各地の脚に倣ひ安傾向なり三十錢安、今朝は又弱く二十錢方安にて取引あり...

大豆下押氣配

大豆は其後格別の變動なく大豆は安氣分にて東京小豆の商內品薄の爲引締りたるも先物は依然商內なし

大阪三品特電

○廿四日前場寄付
	前場寄付	後場大引
十一月限	三四、〇〇	三四二、〇〇
十二月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
一月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
二月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
三月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇
四月限	三三〇、〇〇	三三〇、〇〇

○二十四日後場寄付
十一月限	三三〇、〇〇
十二月限	三三〇、〇〇
一月限	三三〇、〇〇
二月限	三三〇、〇〇
三月限	三三〇、〇〇
四月限	三三〇、〇〇

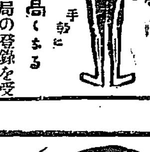
橫濱生糸特電

○廿四日前場 當限寄付 一五二〇、〇〇
先限寄付 一五九〇、〇〇

仁川 米 期 (福)

綿糸ヂリ安

過日來棉安に連れの振合であり阪三品も打續くヂリヂリ安く今朝は當限三百〇五圓先三百十六圓と寄付き一圓九十一錢と比較的底堅き成行きを呈しつゝあるも早晩下邊りの反動を來すにあらずやと



男も女も 背が高くなる 大男となる 手も 足も
最近日本政府特許局の登録を受けた新發明身長器は全身の骨、背の自宅での軟骨を伸長せしめ骨程會で苦痛なく手輕に確くびる迄高くなり姿勢もよく伸ばる 器械を無料で貸すハガキで御照會あれ
東京京橋入船町壹 器械振法所

關西ペイント
代理店 堀田京城支店 南大門通二丁目八

一口入札購買 遞信局
一加入者受話器一號紐外貳拾六
詳細十一月廿五日本府官報に在り

優秀なる 玉露十八公 特製
●極上鑵三圓六拾錢●大鑵貳圓●鑵一圓貳拾錢●小鑵八拾錢(送費內地は特に弊舖負擔の事)
滿朝大五十五錢小四十五錢
十八公は玉露界の名物と自之香味は頗る優良を極め理想的逸品に御座候尙鑵は特別製品にて之れ又高雅なる無類の良品に有之地方よりの御下命は至極敏速に納品致候
大阪市淀屋橋南詰 松本軒茶舖
振替大阪四貳〇番 電話本局四五七〇九番
登錄商標

高等洋服 廉價提供
背廣廿八圓以上 オーバ ゴート廿三圓以上 トンビ廿九圓以上
右仕入物類に非ず御注文に依り調製致し見本御送より壹圓以上七圓迄▲乘馬ズボン出來品有▲御入用の方へ▲七圓五十錢迄▲ 右年齡身長御報
東京神田區松永町廿五 堀洋服店

義手足 專門製作 (見本郵呈す) 高野義肢製作所 京城本町一丁目
晩肛 痔なき人へ器 腹部バンド一式

エレキ 花柳病毒の感染を完全に防ぎ外用剤ある サック代用 一箱八十錢 ▲藥書で申込め說明書送る 東京築地二 タイガー商會

最新刊
提要 實驗… 史論… 高數學要… 高等… 超然… 宗教… 會勁… 或愛… 女人崇拜… 海の…
京 大阪屋號
電話… 振替…

美味て、滋養て、動物臭なく、旅行に、散歩に、携帯至便の
日本コナミルク
何處でゝも直ぐに召上がれる清潔無比の高等飲料
類似品あり御求めの節は必ず日本コナミルクと御指定を乞ふ
神童印 國産
純コナミルク コーヒー入コナミルク ココア入コナミルク 紅茶入コナミルク 薄茶入コナミルク 固形コナミルク コンデンスミルク フレッシュ、バター

敏活なる事務家……は常に 腦病良藥 健腦丸を持藥とす
毎に腦を過勞する人、腦の惡しき人 腦神經衰弱の人 速かに試みよ!!
健腦丸 腦病良藥 KENNOGWAN
主効特長 腦充血、腦貧血、頭痛、眩暈、健忘、耳鳴、便秘、逆上症、卒中、中風、逆上を引下げ、便通をよくし、恐るべき中風卒中を未發に防ぎ、腦充血を快治し記憶力を增進す。
定價 四日分六十錢 十週分七圓迄 名價
本舖 丹平商會藥房

BIOFERMIN
整腸消化劑 ビオフェルミン
本劑は生活力強き二種の乳酸菌と一種の糖化菌を緻密なる細菌學的技術の下に含有せしめたる完全乳酸菌製劑にして腸內腐敗制止作用、整腸作用、澱粉消化作用を優秀に發揮す、故に左記疾患に對し盛に應用せらる
腸機能不全、腸諸疾患、腸消化不良、慢性胃腸炎、糖尿病、神經衰弱、早老、小兒腸加答兒、綠便等、
定價 三十瓦入 金九拾錢 五十錠入 金七拾五錢 百五十瓦入 百五十錠入 金貳圓 拾錢
◎文獻說明書進呈 ◎全國知名藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

△大安賣▽
かわうその皮
トンビ襟壹掛分
◎金十八圓◎金二十圓◎二十五圓◎最上等三十圓
右二百枚限り特に見切賣致します
京城本町二丁目 永松商店 電話一五八八番

連絡船々線 變更運航
…船本月中の釜山發着日割左の通り變更されたり

二十二日 午前五便 午後一便
二十三日 著 高麗 對馬
二十四日 新羅 壹岐

十一月 ■■ 年度九月分印紙收入は本年五千五百九十八圓同月迄の累計は四百二十萬五千六百五十八圓

…らか米價の暴落に依り…鮮銀券發行高 十一月二十日に於ける鮮銀券の發行高は九千四百七十五…

北鮮二十日の日鳳 本朝渤海灣附近に現れたる低氣壓ハ東方に進行するに從ひ半島西部には驟雨性降雨ありて平壤… 氣温下降すべく天候…

二十四日	七、七	四五、九
前日最低	二、二	三六、〇

二本部役員及直轄內會員屆出の件
三本部役員會員推薦の件
四本部役員切勞表彰の件

曙 (あけぼの)

德田秋聲
(挿畫)近藤紫雲

第二回

良人の留守（二）

先刻も絢子は食事中、そのことを思ひ出して、舅文平の機嫌を取つてゐたのであつたが、如何にも言づらいので、つひ／＼臆病になつて、其まゝになつて了つた。そして今自分の部屋へ退いて熟々考へてみると、父の要求も度々のことではあり、もう此上自分から頼む餘地はなさゝうであつたが、生家の安危に係ることだとなると、然うは言つてゐられないやうな氣もするのであつた。

絢子はそんなことを思ふと、いつも金錢より外何の考へもない此の家へ片着いた自分の不運が悲しまれるのであつたが、實際彼女として想像もしなかつたほどの賑なことが澤山あるのであつた。

絢子は晩秋の淡い悲哀をたゝへた庭を眺めながら、緞帳の膝椅子に腰かけてゐたが、氣が鬱いで爲方がないので、思ひ出したように洋風の客間へ入つて、幾月ぶりかでピアノの蓋ひを拂つて、ふと鍵盤に指をふれてみた。一體が音樂は子供の時分から好きで、父中將がまだ帝都にゐる時分には、懇意な獨逸人について教はつたこともあるし、ピアノは尤も得意であつたので、こゝへ片着いてからも時々淡つてゐたのであつた。

絢子は近いうちに良人を迎へるといふ樂みはありながら、そんな問題が始終氣に引懸つてゐるので、何をするにも氣分が重苦しくて爲方がなかつた。勿論父の要求といつたところで、今度は差當つて二萬五六千圓、屋敷だけでも助けることができるので、それだけの金は麹町の大地主である島文平に取つては、ほんの零砕金に過ぎないのではあるが、これまでにも三千、五千と再三持つて行つたまゝで、利子の計算すら滅茶滅茶になつてゐるので、父の思つてゐるやうには行かないのであつた。退職陸軍中將である父山村敏之さへ、一代のうちに百萬長者になつた文平とは、金錢に對する觀念がまるで根抵から異つてゐるのであつた。

絢子は今音を偸むやうにして『花の曲』を彈奏しはじめたが、氣分が重苦しい爲か、更に調子がはづまなかつた。で、輕い焦躁と疲勞とを感じながら、中途でやめて、吻としたような氣持で、何を考へることもなく茫然してゐた。部屋には明るい電燈が白晝のやうに輝いて、窓帷を捲あげた窓からは、暖かい風がそよ／＼と流込んでゐた。

やがて彼女はまた鍵盤のうへに、白い繊細な指を動かしはじめた。今度はいくらか氣持がはづんで來て、心臓の鼓動さへ浮だつて來た。次第に感情が樂器の方に惹き込まれて行くのを感じた。

すると其時、ドアが風のためにでも押されて開いたかと思ふやうな氣がしたので、何氣なしふと振顧つてみると、入口の方には人影もみえないで、反つて自分のすぐ傍に舅の文平が、でつぷりした其の猪頸に、にや／＼微笑をたゝへて立つてゐるのが目に入つた。

『まあ、いつの間に……』絢子は聞ゑるか聞ゑないかの微かな聲で呟いて、何の意味ともつかずに顔を赧らめた。

『かまはんよ、もつと遣つてお聽かせ。ね、可いぢやないか』

文平はやつぱりにや／＼してゐたが、聲はいつになく優しかつた。猫撫聲とはかう云ふのか知らと思はれた。

『何ですか、餘り氣が滅入つたものですから』絢子も微笑をたゝへながら言つた。

『氣が滅入つた！』文平は『はゝ』と笑ひながら、『若いものが獨りでゐるといかんよ』

『いゝわ』と、絢子は一層顔が紅くなつた。

『だが一體、お前は内氣すぎる。辰衛の奴が洋行してから、お前は一度も外へ出たことがないではないか』

新刊紹介

▲朝鮮評論（十月） 現代の朝鮮に對して、有識鮮人に告ぐ、總督政治の根本誤解入選記其他（三十五錢東京小石川區雜司ヶ谷其社）

▲社會政策時報（十一月） 社會政策研究上の好資料を網羅してある。（四十錢東京丸の内仲通協調會）

▲實業の朝鮮（十一月） 朝鮮に於ける産米、近時思想界の惡化、米價暴落の防止策其他有益記事滿載（五十錢朝鮮群山其社）

▲印度統治改革問題（非賣品） 印度統治政策研究の一端として吉村源太郎氏の起稿に係る書（拓殖局）

▲日本之關門（十一月） 三十五錢下關市大字東南部町其社

▲陽明主義（十一月） 十五錢大阪東高津御宮洗趾 心洞邪務所

(例句)揉拵さの顔な洗へば知つた人 (古川柳)
彈きながら三味線運ぶ揉拵び (同)
絃縫巴五年 かゝつた大掃除 (劍花坊)
揉の砕茶さ秋さに追ひ出され (同)

○産(字結びも佳)
(例句)親類が來る 赤兒の釜 なさり (古川柳)
野良へ出た留守に一人で産んで置き (同)
物産は 人間に似た 薬なり (劍花坊)

五の日十の日會句

○ 二 郎
こしより赤土滑り着物濡した冬日
蒲團の白いに目をつむつて醉つた

○ 浮 碧 樓
寒鯛捕りの我等親しくして
山茶花散りしきひろの身に

○ 眞 敏
貨物驛の市場商人みたるぬかるみの雛人
冬の雨止みたるぬかるみの雛人

○ 金 龜 城
身のまはりの草枯れてゆく彌
丘の一こかたまりの枯草に

○ 邑 角
船尾旗おごそかに引きおろす冬の日没
太陽は水を放れ鳴うち(九、二二、二〇、眞敏居)

川柳 劍花坊選

先生
京城 黒ン坊
○先生がするこみんな欠仲を
先生と云はれて寒い秋が來る
洪川 秋 坊
○先生といはるゝ迄の苦心談
揚州 泉
○靴音を聞くと敎室火が消ゑる
先生は先づ宴の餘興め哩し
京城 ユ ク
○先生だなアこ感じて舌を出し
仁川 紅 短 冊
○先生の秘密きたない壁へ書き
先生の愛だん／＼と芽をのばし

懸賞川柳募集

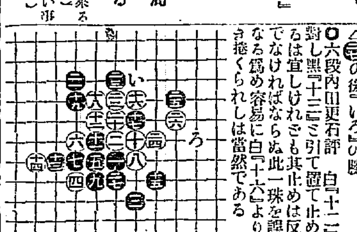
▲課題 『寒い事』『大掃除』
▲賞金 『産』
天の句へ賞圓
▲句數 一人五句限
▲締切 十二月十五日
▲注意 京城日報社編輯局川柳研究のこゝ、用紙は葉書に限る

○『寒い事』
(例句)寒い事顔を切られた人が來る (古川柳)
己が首眞綿でしめる寒い事 (同)

○『大掃除』

聯珠競技 (第卅九回)

後手勝 六段 高橋美山
初段 馬島光雄



△(三)の後『いろ』の勝
○六段内田更石評 白『十二』に對し黒『十三』こ引て置て止めたるは宜しけれども其止めは反對でなければならぬ此一珠を誤りたる爲め容易に白『十六』より引き捲くられしは當然である

演藝案内

詩 館
本町一丁目 電話七八九

廿四、廿五兩日間 料理店女將藝妓置屋女將其他有志の發起に係る國境守備軍人慰問並に寄贈慰問丸娑羅瑠璃會

午後六時開演 ▲初日（廿四日） 八百屋（桔梗家）壺坂（千代本）太十（玉糸）紙治（清華亭）（品子）（千歳）
二日目（廿五日） 菅四（桔梗家）寺坂（品子）布袋家新吉原（千歳）袋家御殿（千歳）野崎（玉糸）三味線奈良梅、桔梗家

大正館
黄金町 電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
◎當る十一月廿五日より公開新寫眞
◎實寫『印度の錦圖』◎ニコ／＼劇『浴槽の危難』
トーマス エッチ、インス氏映畫 ドロシー、ダルトン嬢主演
泰西活劇『影と光』全五卷
東京日日新聞所載 山本、東、野一派總出演
新派悲劇『母の心』全六卷
故柳川春葉先生一代の大作にて劇中の劇『不如歸』を演じたる日活會社悲劇中十八番の内に加へられたる
市川姉藏以下幹部總出演
第三回公開封切大舊劇
天下の秘密『三河萬歲』全七卷
納まる御代の時化風謡う葵の紋所三河の國を受けた後にして將軍家の隱密を命ぜられた萬歲が太夫才藏諸共に東海道を下り行く
特別番外十一月七日筑豐の野に擧行
陸軍特別大演習實況

當る本日より大提供
市川姉藏以下幹部
總出演第三回封切
舊劇 天下の隱密 三河萬歲
將軍家の隱密こ御命を受けた萬歲が太夫才藏諸共に東海道を下り行く其出來事は當意即妙の珍無類

新派悲劇 母の心
故柳川春葉先生の大作

泰西活劇 影と光
トーマス エッチ、インス氏映畫

特別番外こして廿六日より映寫
本月七日九州筑豐の野に擧行
陸軍特別大演習の實況

入場料 普通

大正館

黄金館
黄金町 電話一六三七
金一丁目持前代理店
當る十一月廿五日より特撰映畫公開
新派悲劇 縄取蜘蛛 全五卷
人情劇 妻の告白 全五卷

△人情劇 小町娘 全五卷

浪花館
明治町 電話一六〇番
◎二十三日より歌舞笑話所作事本番
◎十項派若手大一座
落語、橘の小圓次、落語手踊同圓里、滑稽手品手踊同市樂、滑稽掛合芝居同圓作、同圓吾、落語音曲手踊同圓きん、落語扇舞同次郎、一人角力玉五郎、笑話舞踊圓次郎、大切新所作事
◎入場料特に普通

△お待兼ね 落語來る
圓頂派若手大一座
天下一品尺八名手 橘の圓次郎
お馴染の 橘家扇遊
(特別出演) 橘家勝太郎

浪花館

喜樂館
本町一丁目 電話九七七番
當る十一月十九日より新大映畫提供
實寫官科電氣工學 米國トライアングル、キーストーン映畫 滑稽活劇
新派悲劇 三筋のもつれ 全五卷
悲情なる三味の音色に迷れ流れる悲しい女の運命
京城電光石火 全三十一卷の内
六巻西大陸撮影所大傑作封切
舊劇 車丹波守 全六卷
石田三成の遺子數丸は豐臣家再興を企てんとする...

三拾週年紀念 御禮 均一靴大特賣

舶來以上の最上ボックスツ革製

一尺六寸本長靴 特價八圓上拾圓
小學生用本長靴七圓
深ゴム靴 變化靴
アミ上靴。半紐靴
▲以上四種均一特價▲
五圓六圓七圓最上
御注文は特賣品に付前金の事送料二十錢要し引換は御斷り 前納品見て不向の節は返す
東京市日本橋區横山町
金輪出張
Ⓜ 本山
高等製靴卸商
御送金は振替東京六二八五

第一回決算報告
(自大正九年四月一日 至同年九月卅日)

詳細十一月廿四日本府官報ニ在

貸借對照表
資産ノ部

未拂込資本金	四、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
建設費	參六七、四〇〇、二三〇
未收入金	壹參、六二八、八五〇
貸出金	四、九九五、八八八
銀行預金	貳、五、四〇一、七一〇
預ケ金	四、五〇〇、〇〇〇
郵便振替貯金	參、壹四五、〇〇〇
現金	貳、參四〇、四〇〇
合計	五、〇貳六、六七七、七八〇

負債ノ部

資本金	五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
法定積立金	壹、四〇〇、〇〇〇
別途積立金	壹、貳〇〇、〇〇〇
職員積立金	貳、八〇、九六〇
未拂金	壹、四八〇、五〇九
未拂配當金	六、六〇〇、九〇〇
當期利益金	七、六〇〇、貳八〇
政府補助金	壹、參〇〇、參〇〇
合計	五、〇貳六、六七七、七八〇

利益金處分
一金貳萬參百七拾五圓壹錢也 利益金
内
金參百參拾五圓壹錢也 法定積立金
金貳萬圓也 株主配當金(一朱)
右ノ通ニ候也
大正九年十一月

金剛山電氣鐵道株式會社

取締役社長 久米民之助
專務取締役 岡田竹五郎
常務取締役 山内伊平
取締役 馬越恭平
取締役 古市公威
取締役 古川次郎
取締役 河東經寛
取締役男爵 宋鍾畯
取締役 倉知鐵吉
監査役 韓相龍
監査役 牧山耕藏

競爭入札 購買
朝鮮總督府遞信局
一、備人夏服外八點
一、洋紙外一點

純人蔘精腦
人蔘實母散
靈蔘ポートワイン (葡萄酒)

秋期特賣規定

一、期間 大正九年十一月一日ヨリ十二月三十一日マデ
二、金額 一口金五圓以上
三、景品券 御買求め金高五圓毎に壹枚
四、景品種類
一等 一人 金側鎖付男持懐中時計一個宛總價格貳百圓
二等 三人 金側鎖付女持懐中時計一個宛同貳百貳拾五圓
三等 五人 ダイヤ入婦人指輪一個宛 同 貳百圓
四等 廿五人 寶石ルビー入婦人指輪一個宛同三百七拾五圓
五等 百人 純人蔘精腦六十日分入一個宛同 八百圓
六等 五百人 人蔘實母散四日分入一個宛同 五百圓
七等 全部 人蔘實母散一日分入一個宛 同 空籤なし
四等以上の景品は三越呉服店の製作品
五、景品抽籤 大正十年一月二十日京城商業會議所ニ於テ警察官立會ノ上執行
六、景品贈呈 抽籤決定の翌日ヨリ進呈
七、當籤發表 各購求者ニハガキヲ以テ通知シ京日朝新紙上ニ廣告ス
八、割引 朝鮮内前金定價ノ二割引

定價

○純人蔘精腦
十日分 一圓六十錢
二十日分 三圓十錢
一月分 四圓五十錢
二月分 八 圓
三月分 十一 圓

○人蔘實母散
二日分 五十錢
四日分 一 圓
十日分 二圓三十錢
一月分 六 圓
二月分 十一 圓

○靈蔘ポートワイン
特製一本 二圓五十錢

○白蔘 (百匁)
特等 十五 圓
一等 十二 圓
二等 十 圓
三等 八 圓

秋から冬にかけて

身體の御弱い方へ
子宮病血の道の御方は是非當社の高級人蔘劑を御愛用願上候

本舖 朝鮮製藥合資會社
京城府長谷川町五十八番地
電話一三〇九番
振替京城三八一〇番

汽車發著

京釜線 / 京義線 / 湖南線 / 馬山線 / 京元線 (發著時刻表) [illegible]